

広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平成 20 年 1 月 25 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当：商工部経済企画課 TEL 075-222-3333)

市内中小企業の景況について

(第 85 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態，経営動向などを把握するため，四半期ごとに郵送によるアンケート調査として実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので，報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し，経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 19 年 12 月
- ・ 調査対象期間 平成 19 年 10 月～12 月期 (3 箇月実績) / 平成 20 年 1～3 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 372 社, 非製造業 428 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。535 社が回答 (回収率 66.9%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	244 (45.6)	非製造業	291 (54.4)
西陣	28 (5.2)	卸売	63 (11.8)
染色	30 (5.6)	小売	67 (12.5)
印刷	27 (5.0)	情報通信	27 (5.0)
窯業	20 (3.7)	飲食・宿泊	31 (5.8)
化学	15 (2.8)	サービス	60 (11.2)
金属	19 (3.6)	建設	43 (8.0)
機械	32 (6.0)	不明	0 (0.0)
その他の製造	73 (13.6)	合 計	535 (100.0)

➤ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加，上昇などと回答した企業の企業割合から，減少，低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として，それより上である場合は，上向き傾向を表す回答が多いことを示し，下である場合は，下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき，業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については，インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000030325.html>

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 製造業で景気 DI が持ち直した反面、非製造業の景気 DI は低下し、全体の企業景気 DI がわずかに低下。全体の企業景気 DI は 4 期連続の低下となり、景気の足踏み状態は続く。
- 来期の企業景気見通し DI は、非製造業が上昇した反面、製造業が低下したことにより、わずかな上昇にとどまり、景気の不透明感はぬぐえず。

(1) 今期実績 平成 19 年 10 月～12 月期

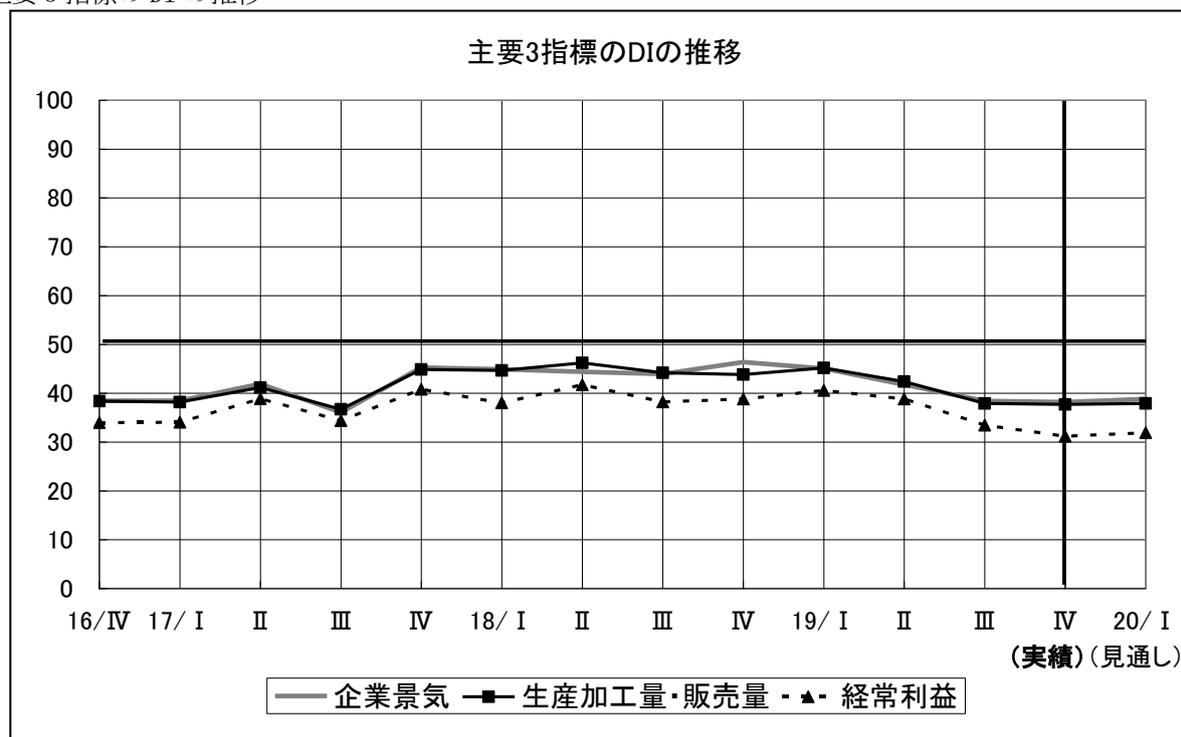
今期（平成 19 年 10 月～12 月期）の全業種の主要 3 指標 DI は、企業景気 DI が 38.2 と前期と比較し、0.2 ポイントの低下となった。生産加工量・販売量 DI は、37.7 で同 0.2 ポイント低下、経常利益 DI は、31.2 で同 2.3 ポイント低下となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	38.2 (▼ 0.2)	37.7 (▼ 0.2)	31.2 (▼ 2.3)
(製造業)	41.5 (△ 5.6)	42.1 (△ 7.0)	33.1 (△ 3.0)
(非製造業)	35.4 (▼ 5.3)	33.5 (▼ 7.2)	29.7 (▼ 6.8)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要 3 指標の DI の推移



企業景気 DI はわずかながら低下し、4 期連続の低下となった。

製造業においては、「クレジット販売規制の影響で売上低迷」（上京区／西陣）、「昨年、たけうちや愛染蔵など大手呉服業者が倒産してから業況が悪い」（上京区／西陣）と、過量販売に対する規制強化や業界環境の低迷で、西陣の景気 DI が全業種間で最低となった。また、「原油価格の高騰による仕入価格上昇分を販売単価に転嫁できない」（伏見区／化学）、「他社が業界に参入し受注が減少」（南区／化学）のように、原材料相場の高止まりや他社との受注競合の激化により、化学の DI が低下した。

反面、「自動車、液晶、医療機器分野からの受注が堅調」（南区／金属）、「高品質、多品種、少量生産のユ

「ユーザーニーズに迅速に対応し受注案件を増やした」(伏見区/機械)、「インターネットを介した短納期印刷の受注が増えた」(下京区/印刷)のように、比較的好調な分野、多様な顧客のニーズへの対応などを背景に、金属、機械、印刷のDIが上昇した。加えて、「既存得意先への提案営業を強化したことで受注数量が増加」(南区/その他の製造)、「積極的に新規得意先を開拓したことで売上増加」(東山区/窯業)、「既存得意先以外への営業強化により受注案件が増加」(上京区/染色)と、新規得意先の開拓を含め、自社の営業努力によって、その他の製造、窯業、染色もDIが上昇するなど、6業種が上昇し、製造業全体としての企業景気DIを押し上げている。

非製造業においては、「店頭社員の営業力の育成で客単価が上昇」(中京区/サービス)と、人材の育成により、唯一サービスのDIが上昇した。しかし、「近隣に安価な飲食店が増え、来店客が減少した」(中京区/飲食・宿泊)、「スーパーやディスカウント店の安売りにより売上減少」(南区/小売)、「主力得意先からの単価値下げ要求が厳しく売上減少」(南区/情報通信)のように、安価な価格帯で展開する同業他社との競合や、得意先からの単価値下げ要求により、飲食・宿泊、小売、情報通信のDIが低下した。加えて、「住宅着工件数の低下、市内業者間での受注競合により受注不振」(下京区/建設)、「和装離れが進み売上低迷」(上京区/卸売)と、建築や和装業界の低迷が続く、建設、卸売もDIが低下した。こうした背景により、非製造業の企業景気DIも低下し、全体としての景況感を押し下げている。

なお、観光関連については、前回に比べ、同業他社との競争が激化した、仕入単価が上昇したといった意見が出ており、景気DIが低下している。

今回調査で、京都市内においては、好調な自動車、半導体関連、医療機器業界からの受注件数の増加、得意先のニーズへの迅速な対応、新規得意先の開拓により、金属やその他の製造などの業種で企業景気DIが改善した。しかしながら、同業他社との受注競合により、飲食・宿泊や小売の景気DIが低下した。また、得意先からの厳しい単価値下げ要求により、情報通信の景気DIも低下するなど、非製造業の多くの業種で景況感が悪化した。地場産業である西陣も、昨今の過量販売問題や末端需要の低迷により伸び悩むなど、受注環境が悪化している中小零細企業が多く、景気は引き続き足踏み状態となっている。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は、4業種、いずれも低下した業種は、5業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	52.6 (△ 16.5)	55.3 (△ 8.0)	41.2 (△ 19.0)
窯業	27.5 (△ 12.8)	23.7 (△ 6.0)	21.1 (△ 3.4)
その他の製造	50.0 (△ 10.6)	49.3 (△ 13.3)	37.7 (△ 3.8)
印刷	33.3 (△ 1.2)	32.7 (△ 3.8)	34.6 (△ 12.4)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
飲食・宿泊	28.3 (▼ 21.7)	26.0 (▼ 21.9)	25.9 (▼ 20.1)
小売	31.8 (▼ 10.6)	29.5 (▼ 14.4)	25.8 (▼ 10.5)
情報通信	50.0 (▼ 6.8)	42.0 (▼ 13.3)	42.3 (▼ 2.9)
建設	31.4 (▼ 6.4)	30.6 (▼ 8.6)	22.6 (▼ 9.9)
卸売	32.5 (▼ 0.3)	31.1 (▼ 2.2)	28.2 (▼ 1.3)

注：カッコ内は前期との差(今期マイナス前期)。△は上昇、▼は低下を示す。

(2) 来期見通し 平成20年1月～3月期

来期(平成20年1月～3月期)の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが38.8となり、今期と比較し、0.6ポイント上昇となった。生産加工量・販売量DIは、37.9で同0.2ポイント上昇、経常利益DIは、31.9で同0.7ポイント上昇となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	38.8 (△ 0.6)	37.9 (△ 0.2)	31.9 (△ 0.7)
(製造業)	41.0 (▼ 0.5)	41.8 (▼ 0.3)	33.7 (△ 0.6)
(非製造業)	36.8 (△ 1.4)	34.2 (△ 0.7)	30.4 (△ 0.7)

注：カッコ内は今期との差(来期マイナス今期)。△は上昇、▼は低下を示す。

製造業では、「最新の設備増強により特殊印刷の受注が増加傾向」（下京区／印刷）、「半導体・自動車・航空機関連など、高度な製造技術を要する精密部品の需要が高まっている」（伏見区／機械）と、設備投資効果や高度な技術開発力を背景に、景況感の改善を予測する声が聞かれる。また、西陣では「地道な営業活動により、ある程度は受注が回復するのではないか」（上京区／西陣）のように、景気回復を期待する声も聞かれる。反面、「得意先が海外や市外に移転した」（右京区／化学）、「得意先の倒産・廃業があり、受注増加が見込めない」（中京区／その他の製造）、「原油価格の高止まりの中、安価な中国製品との競合も続いており、受注・収益ともに低迷」（中京区／染色）のように、得意先数の減少や他社との受注競争の激化などを背景に、今後の見通しについて厳しい見方をしている業種もあり、製造業における企業景気見通しDIを押し下げている。

非製造業においては、「近隣に同業店が増え、来店客が減少傾向」（中京区／小売）と、同業他社の増加により、小売の来期見通しDIが低下している。一方、「チラシ広告やネット上でのPR効果により宿泊予約が増加」（下京区／飲食・宿泊）、「流行を先取りした商品構成により受注が増加傾向」（右京区／卸売）のように、宣伝を効果的に利用したことや、取扱商品を充実させたことにより、売上増加を見込む業種もあり、非製造業における景況感の改善を予測している。ただし、改善の予測幅は小さく、製造業を合わせた全体での企業景気見通しDIはわずかな上昇にとどまっている。

国内の中小零細企業は、原油をはじめ原材料価格の高騰などを背景に、仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できず、厳しい経営が続いていることから、大企業と中小企業で景況感格差が拡大している。

市内中小企業においては、製造設備の増強や技術開発力の向上などにより、得意先のニーズに迅速に対応できていることで、受注件数の増加を予測する企業がある。また、効果的な宣伝活動や取扱商品の充実により、景況感の改善を予測する声も聞かれる。その反面、得意先の倒産などによる得意先数の減少、同業者間における受注単価の競争の激化を背景に、業況が悪化する中小零細企業の声も多い。さらに、原油や鋼材などの原材料価格の上昇分を取引価格に転嫁できず、収益性が低迷する企業も多いことから、本格的な景気回復には至らず、先行きの不透明感は続くものと見込まれる。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は4業種、いずれも低下と予測している業種は3業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
印刷	46.3 (△ 13.0)	50.0 (△ 17.3)	44.2 (△ 9.6)
西陣	30.4 (△ 10.7)	26.8 (△ 8.9)	27.8 (△ 9.3)
飲食・宿泊	35.7 (△ 7.4)	29.2 (△ 3.2)	30.8 (△ 4.9)
卸売	37.9 (△ 5.4)	34.7 (△ 3.6)	32.2 (△ 4.0)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	40.0 (▼ 10.0)	46.7 (▼ 6.9)	33.3 (▼ 13.3)
その他の製造	42.3 (▼ 7.7)	43.0 (▼ 6.4)	31.4 (▼ 6.2)
小売	26.2 (▼ 5.6)	25.0 (▼ 4.5)	21.8 (▼ 4.0)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移(前期/今期/来期見通し)

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	38.4	38.2	38.8	37.9	37.7	37.9	33.5	31.2	31.9
製造業	35.9	41.5	41.0	35.1	42.1	41.8	30.1	33.1	33.7
非製造業	40.7	35.4	36.8	40.7	33.5	34.2	36.5	29.7	30.4

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	35.9	41.5	41.0	35.1	42.1	41.8	30.1	33.1	33.7
西陣	19.6	19.6	30.4	19.6	17.9	26.8	20.4	18.5	27.8
染色	32.3	36.7	33.3	29.0	40.0	38.3	26.7	25.0	31.7
印刷	32.1	33.3	46.3	28.8	32.7	50.0	22.2	34.6	44.2
窯業	14.7	27.5	27.5	17.6	23.7	28.9	17.6	21.1	26.3
化学	60.0	50.0	40.0	57.1	53.6	46.7	46.7	46.7	33.3
金属	36.1	52.6	52.8	47.2	55.3	47.2	22.2	41.2	44.1
機械	50.0	51.6	53.3	51.7	54.7	51.7	44.8	37.5	39.7
その他の製造	39.4	50.0	42.3	36.0	49.3	43.0	33.8	37.7	31.4
非製造業	40.7	35.4	36.8	40.7	33.5	34.2	36.5	29.7	30.4
卸売	32.8	32.5	37.9	33.3	31.1	34.7	29.5	28.2	32.2
小売	42.4	31.8	26.2	43.9	29.5	25.0	36.3	25.8	21.8
情報通信	56.8	50.0	50.0	55.3	42.0	50.0	45.2	42.3	38.5
飲食・宿泊	50.0	28.3	35.7	47.9	26.0	29.2	46.0	25.9	30.8
サービス	39.2	42.4	44.0	37.5	43.6	42.9	40.6	37.3	34.8
建設	37.8	31.4	33.7	39.2	30.6	30.6	32.5	22.6	29.3

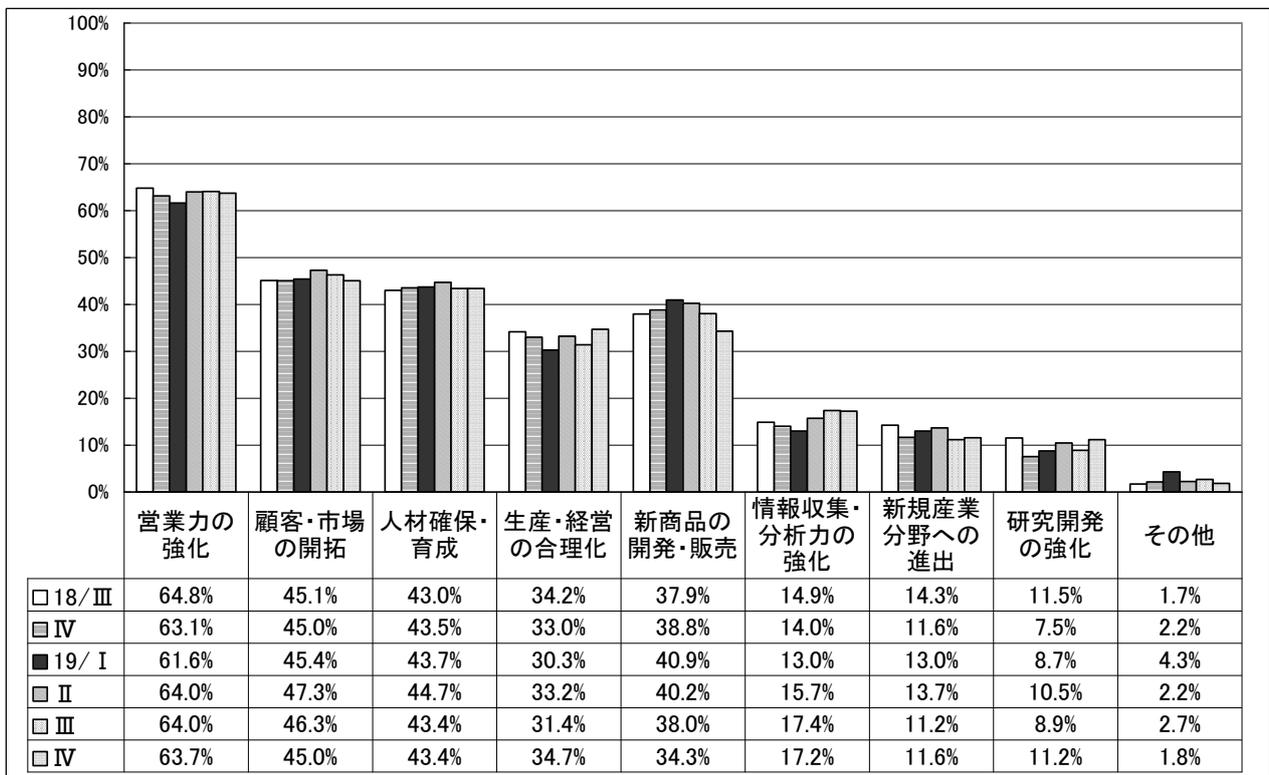
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が63.7%でトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の63.7%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が45.0%で続き、以下「人材確保・育成」43.4%、「生産・経営の合理化」34.7%の順となっている。

上位3つは、増減はあるものの順位に変動はなく、4位以降で多少の順位入れ替わりがある。「新商品の開発・販売」においては、平成19年1~3月期から徐々に減少し、今期は34.3%となり「生産・経営の合理化」と順位が入れ替わる結果となった。

その他の意見としては、「中国の投資会社の活用」や「情報戦略の再策定」などが挙がっている。



この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

3. 経営上の不安要素について

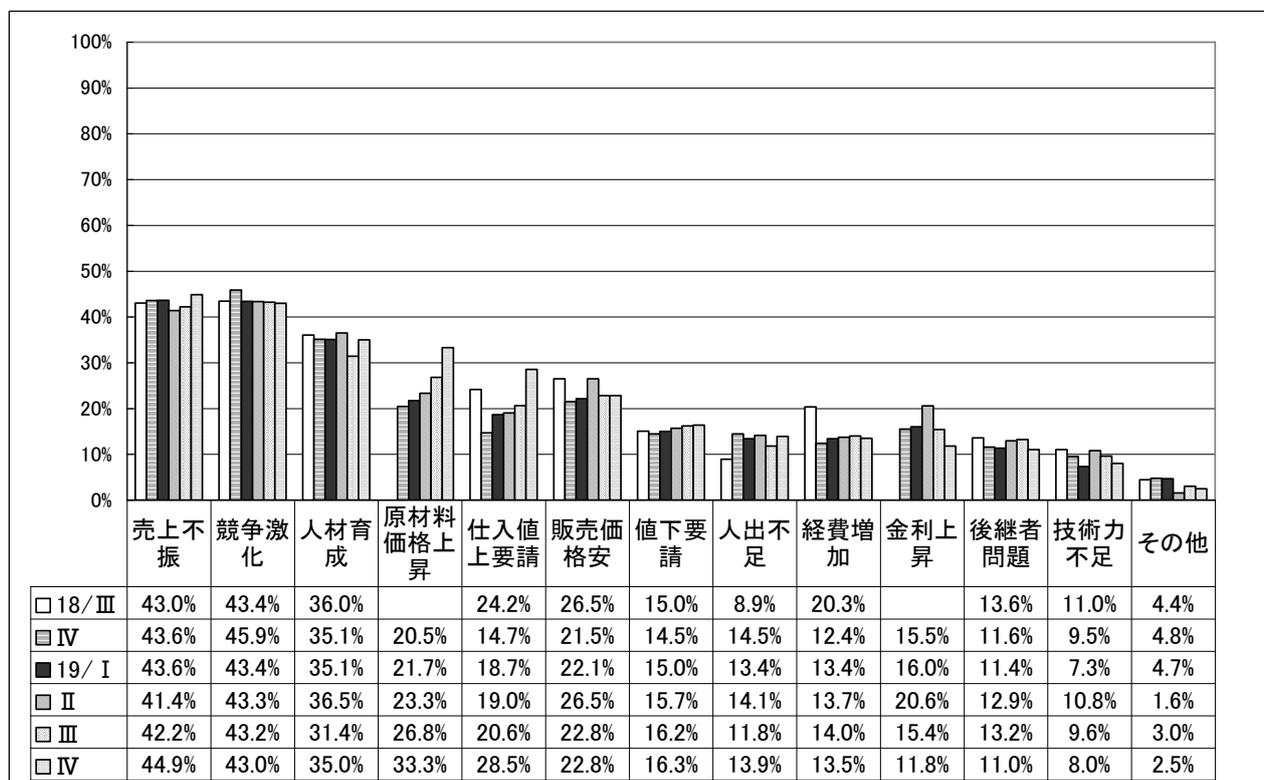
●「売上不振」が44.9%でトップ。西陣は85.7%と、全業種で最高値。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が全体の44.9%を占め、最も多くなっている。「競争激化」が43.0%で続き、以下「人材育成」35.0%、「原材料価格上昇」33.3%、「仕入値上要請」28.5%の順となっている。

原材料価格の上昇については、鉄、銅、ステンレスなどの金属価格、石油、重油などの燃料価格上昇のほか、今期は食品の価格上昇も挙げられている。

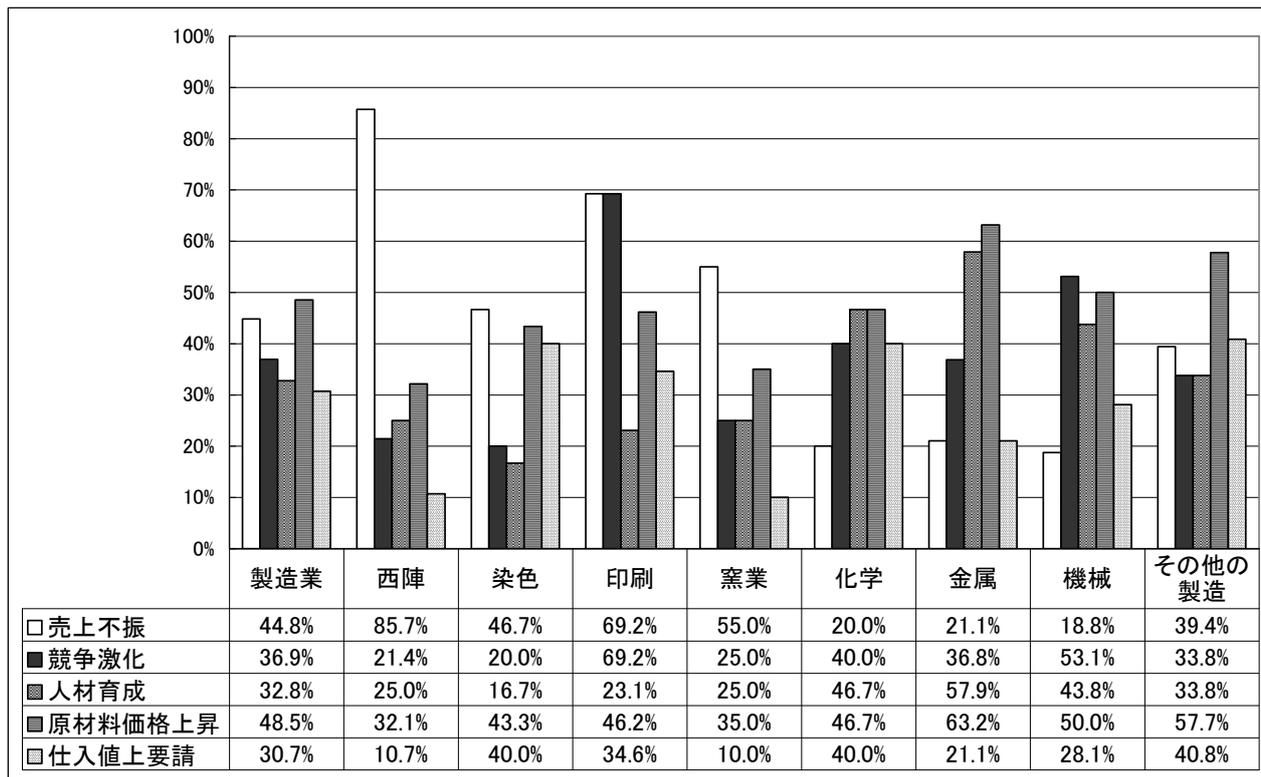
製造業では、西陣、印刷、窯業で「売上不振」の割合が高く、50%を超えている。特に西陣では、85.7%と全業種で最も高くなった。また、印刷では「競争激化」も「売上不振」同様に69.2%と、引き続き外部環境の厳しさがみられる。

非製造業では、卸売、小売で「売上不振」の割合が高くなっており、サービス、建設では「競争激化」の割合が高くなっている。また、情報通信では「人材育成」が最も高くなっており、「原材料価格上昇」と「仕入値上要請」には回答がなかった。

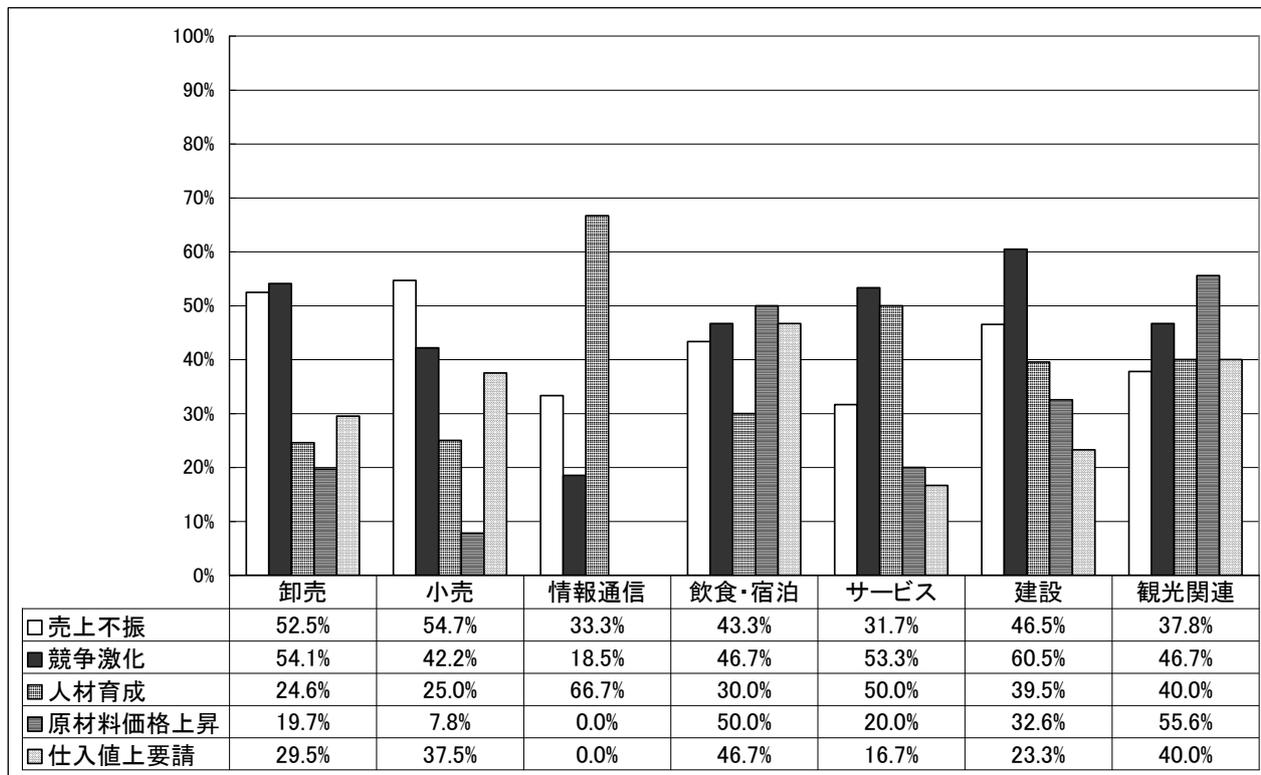


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

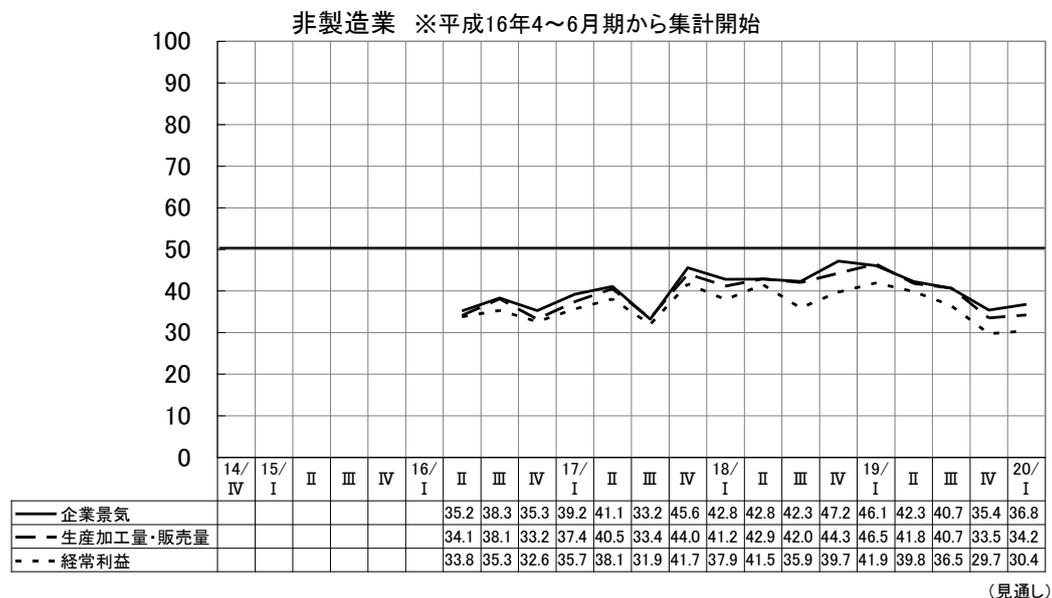
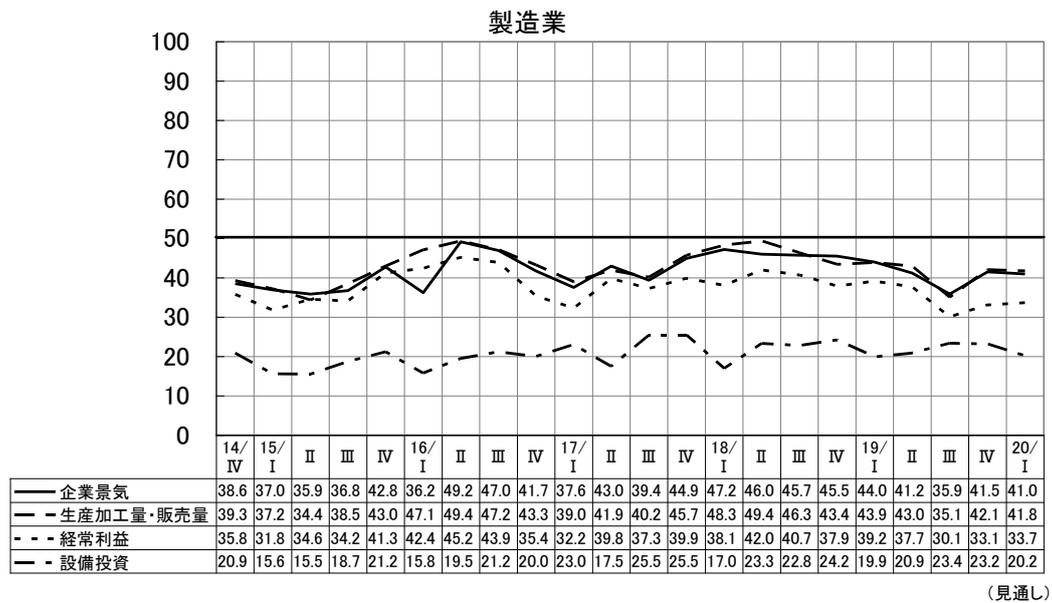
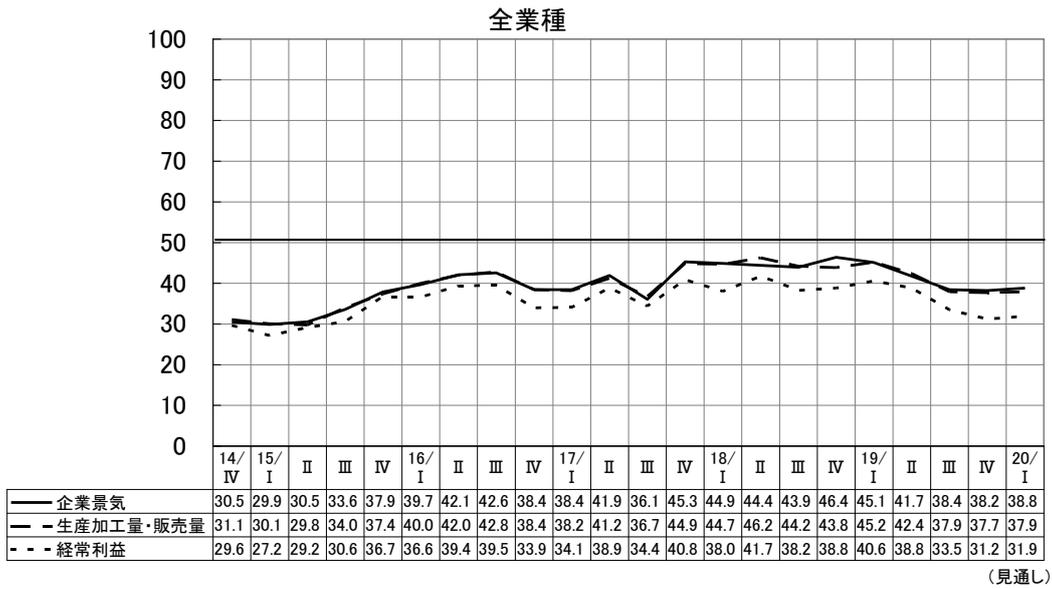
・経営上の不安要素・製造業主要回答



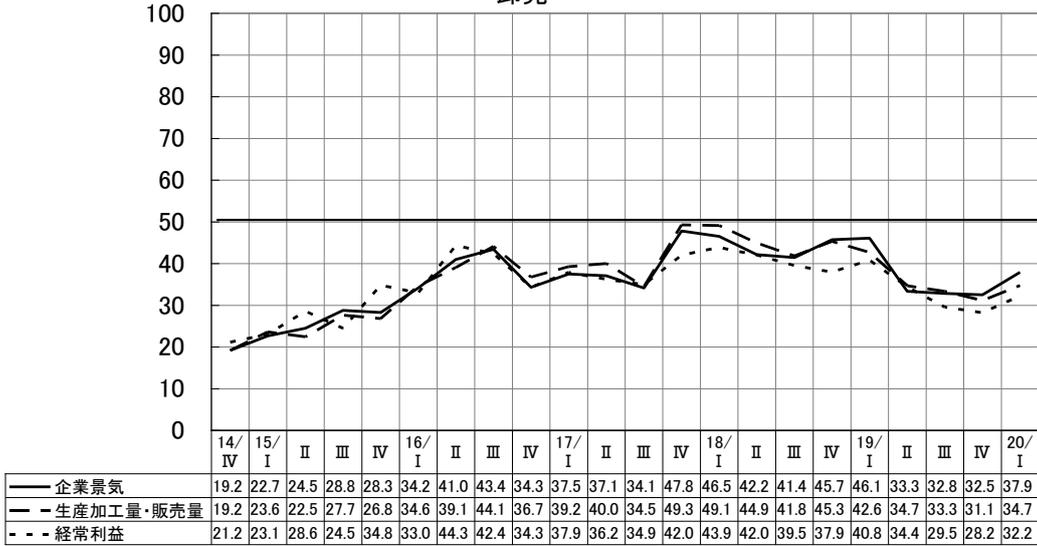
・経営上の不安要素・非製造業主要回答



参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

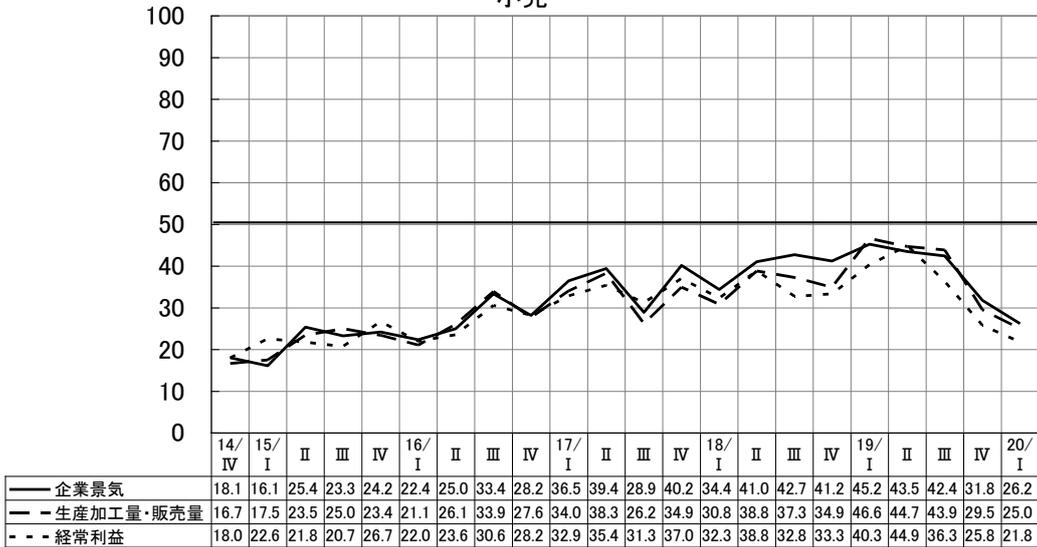


卸売



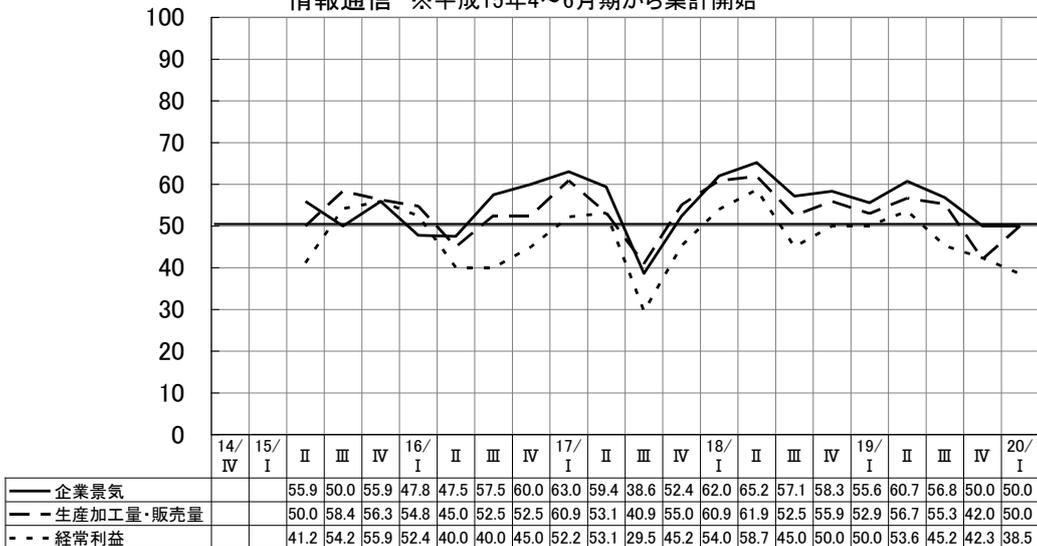
(見通し)

小売



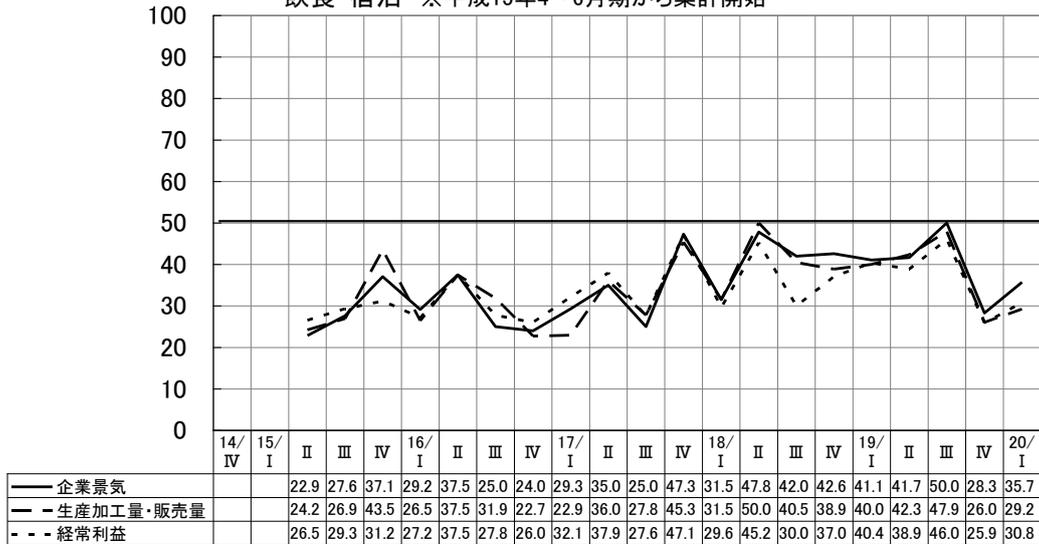
(見通し)

情報通信 ※平成15年4～6月期から集計開始



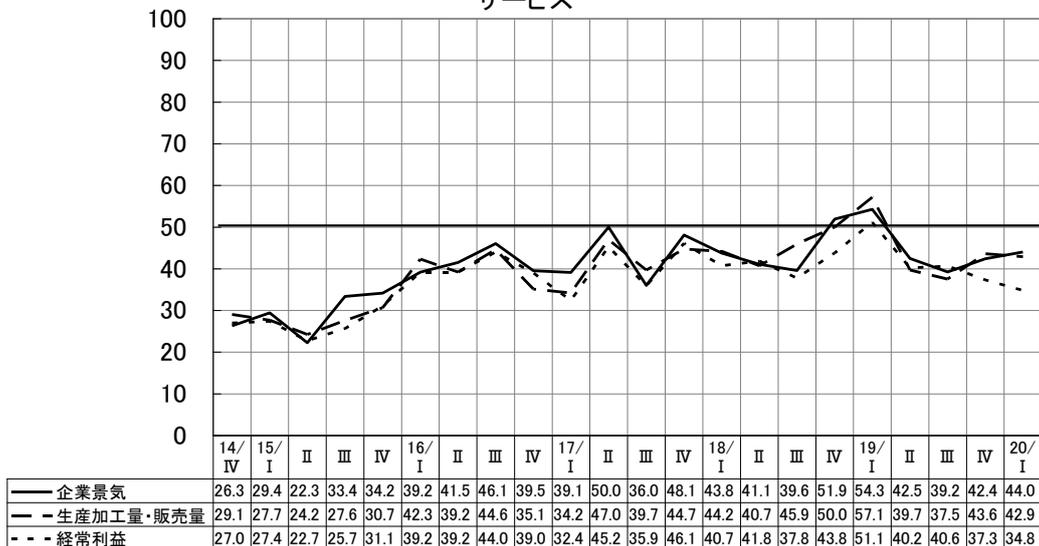
(見通し)

飲食・宿泊 ※平成15年4～6月期から集計開始



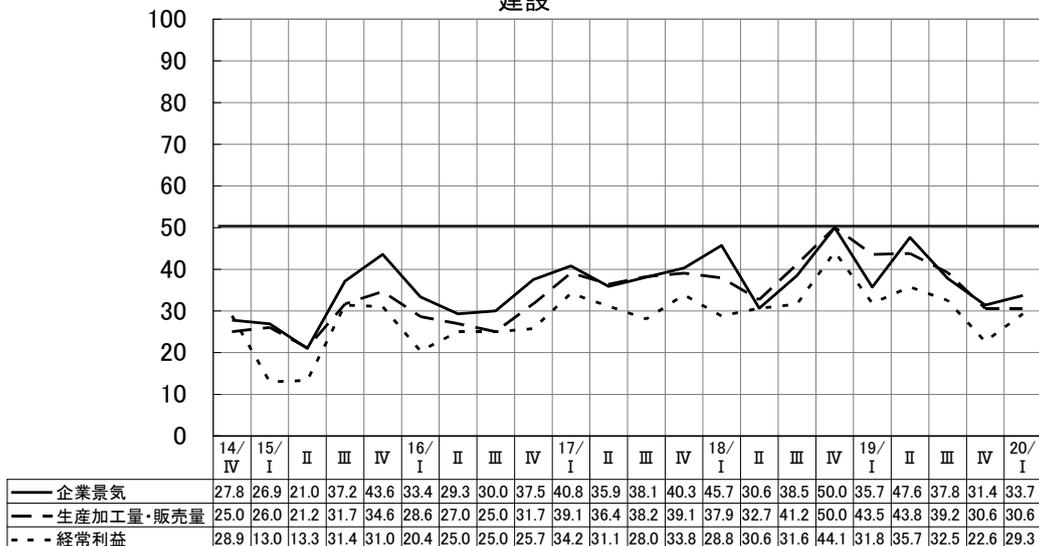
(見通し)

サービス



(見通し)

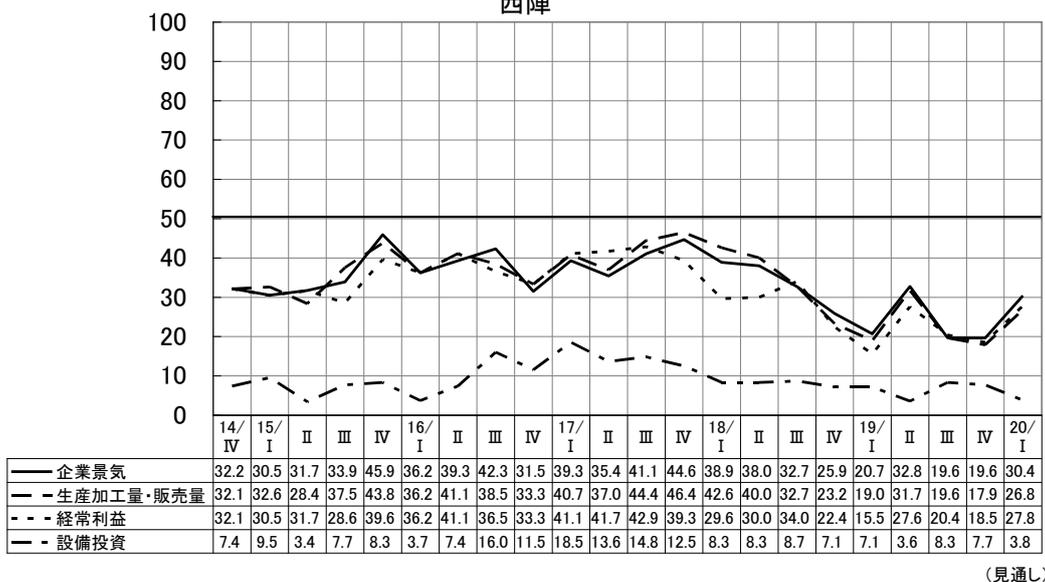
建設



(見通し)

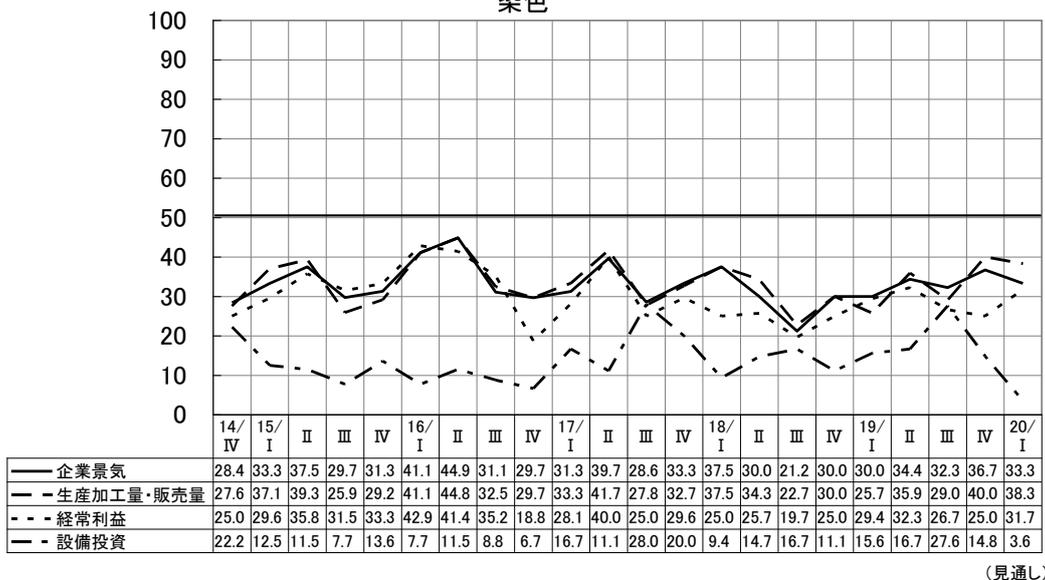
参考2：製造業の主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



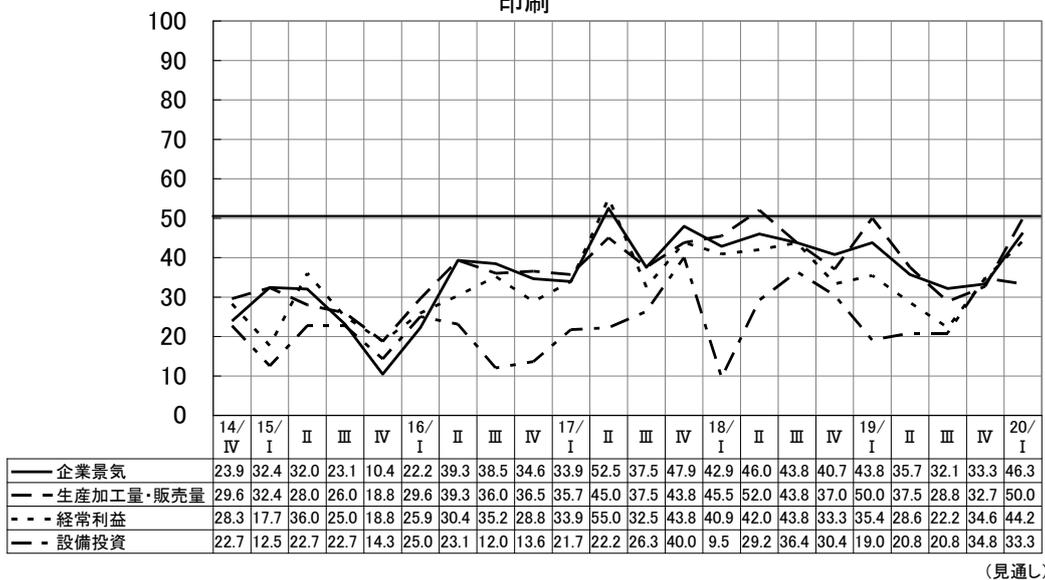
(見通し)

染色



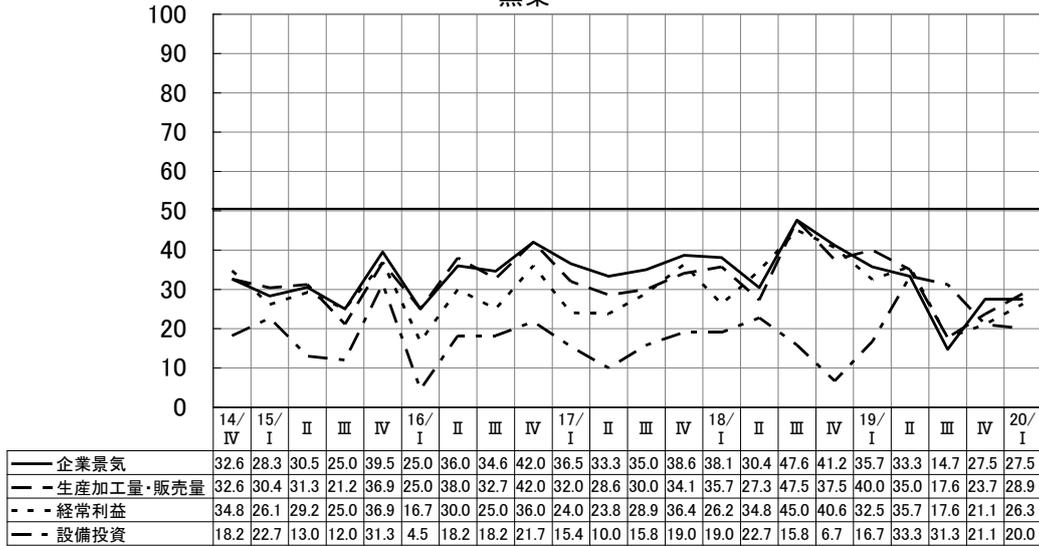
(見通し)

印刷



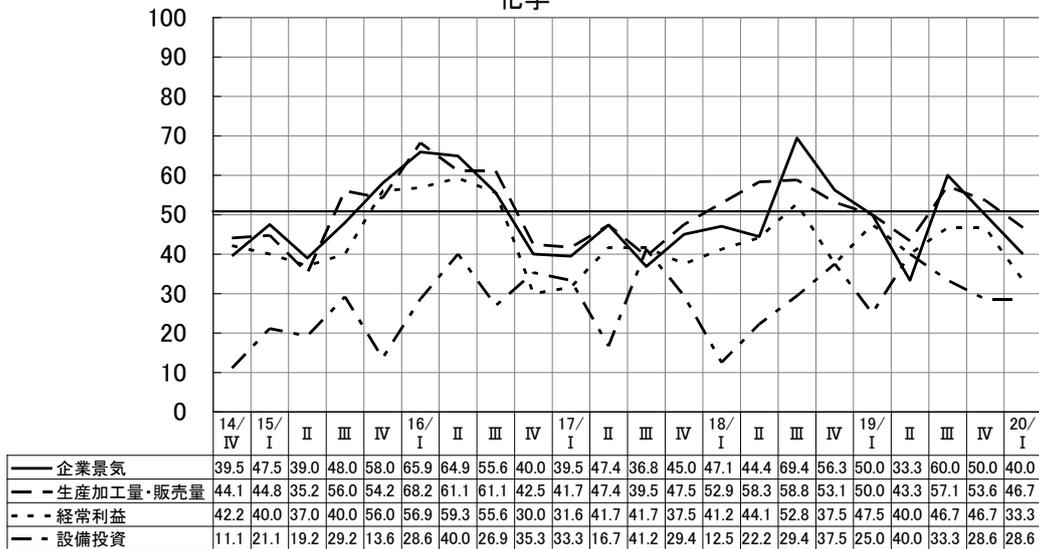
(見通し)

窯業



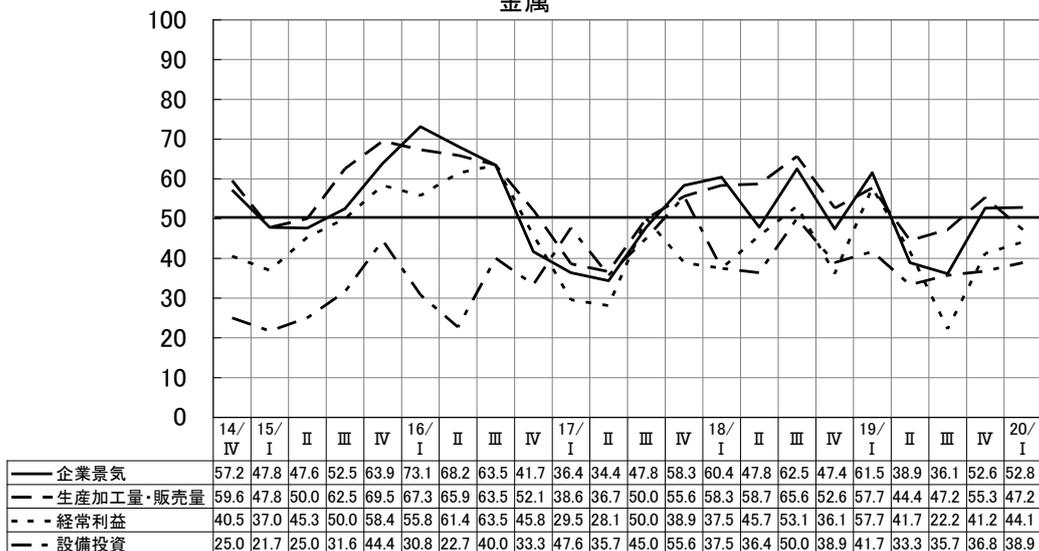
(見通し)

化学



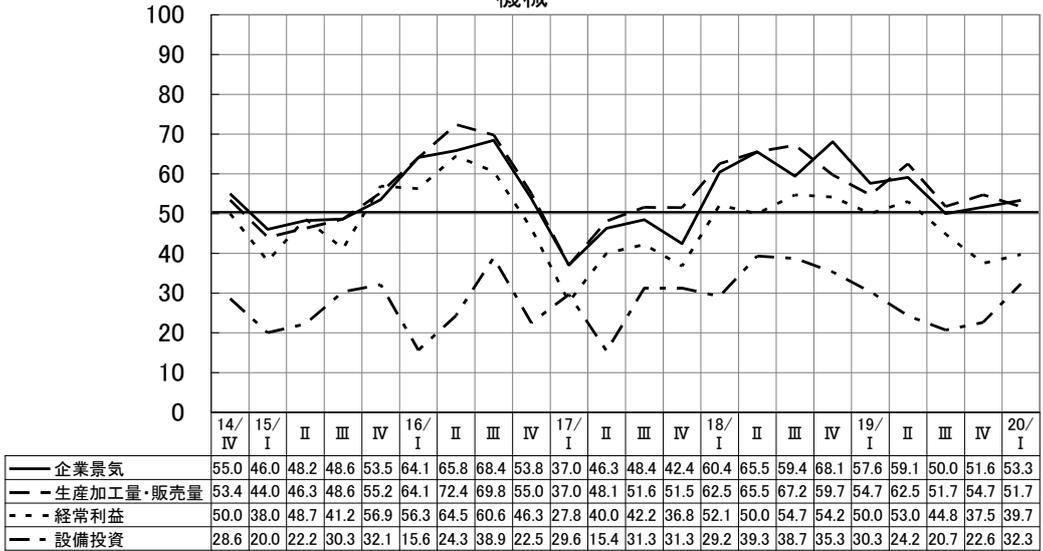
(見通し)

金属



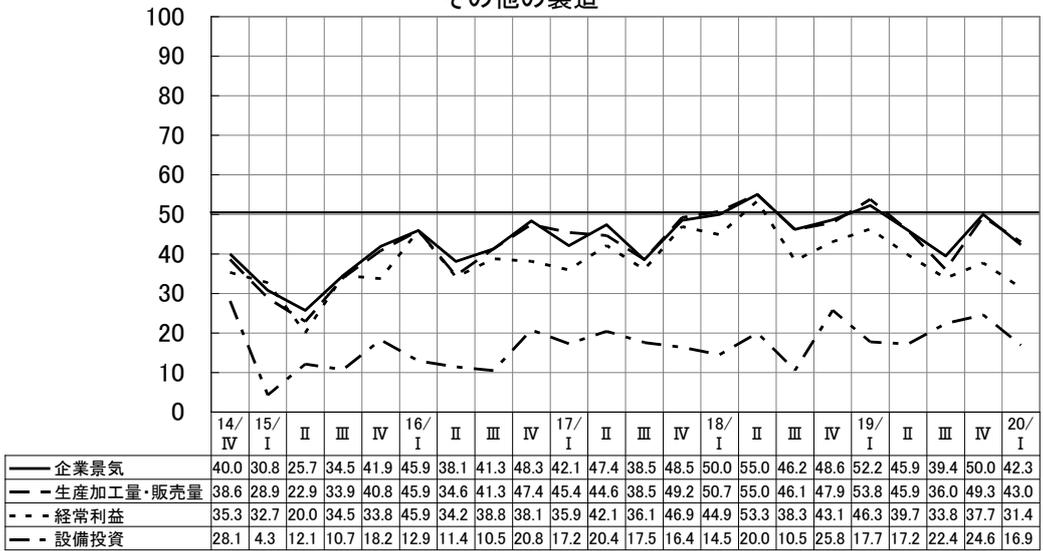
(見通し)

機械



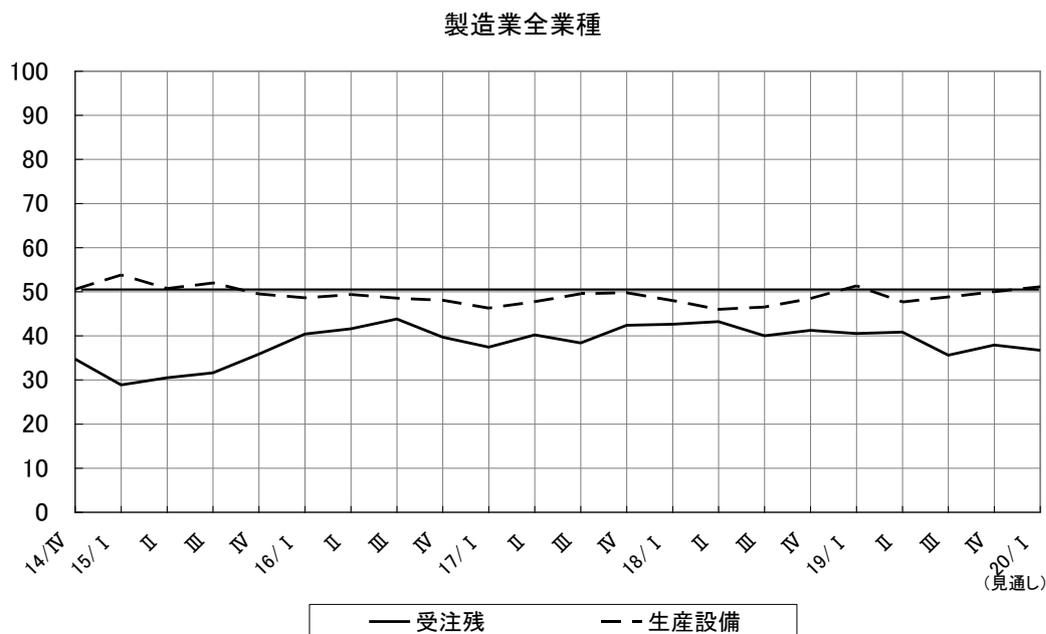
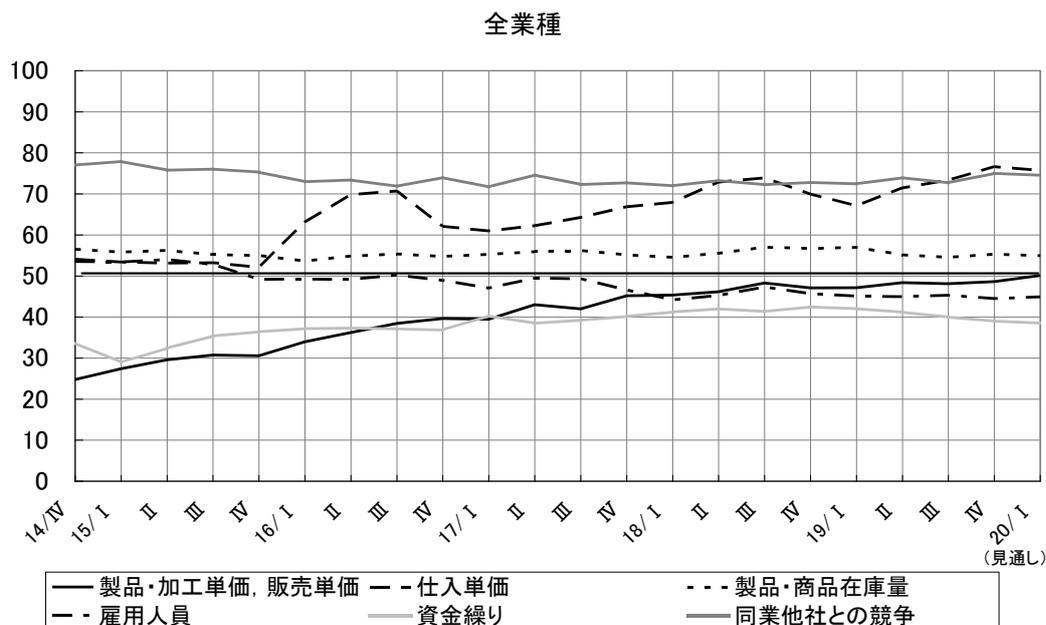
(見通し)

その他の製造

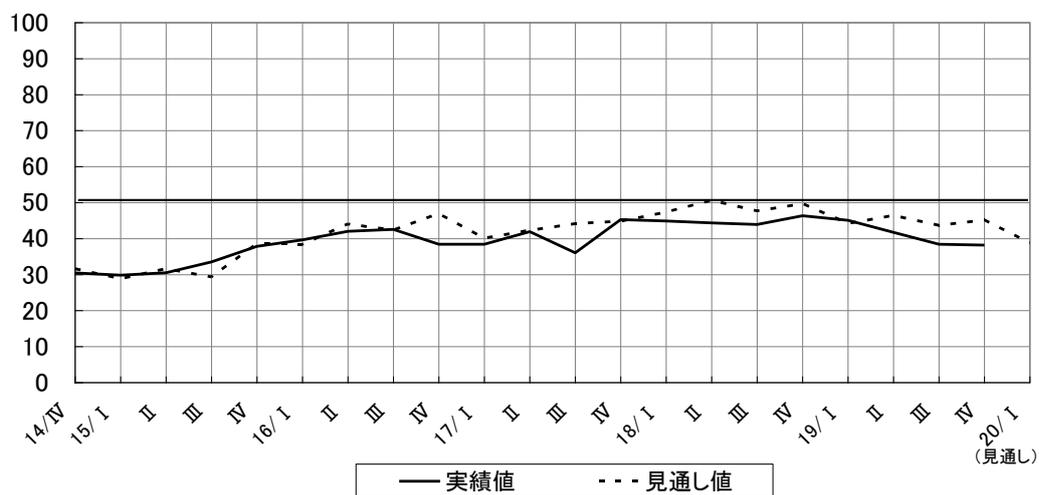


(見通し)

参考 3 : 業種別その他 DI の推移



参考 4 : 企業景気 DI の予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について	38
(3) 経営上の不安要素について.....	40
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	42

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移（全体）

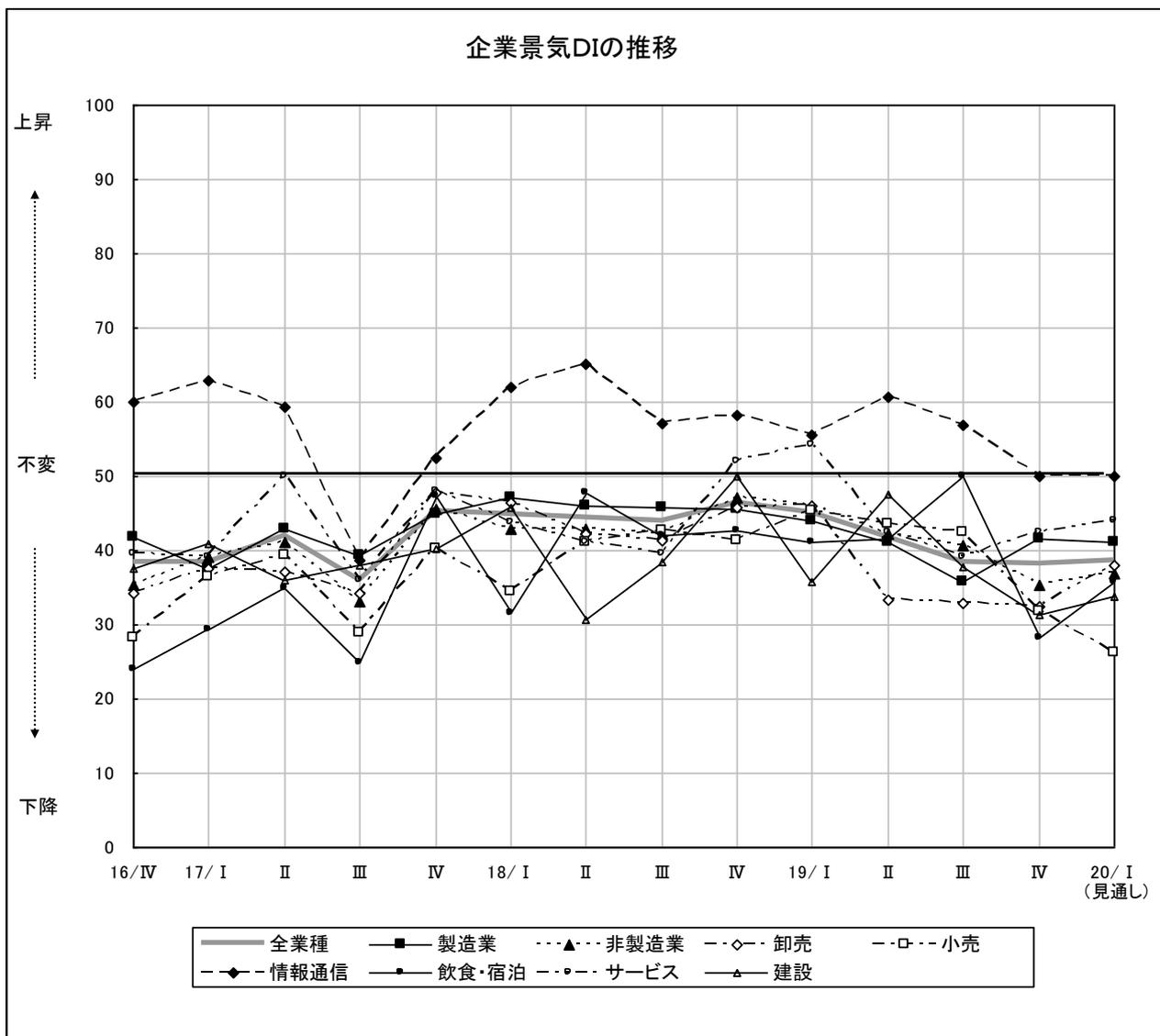


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

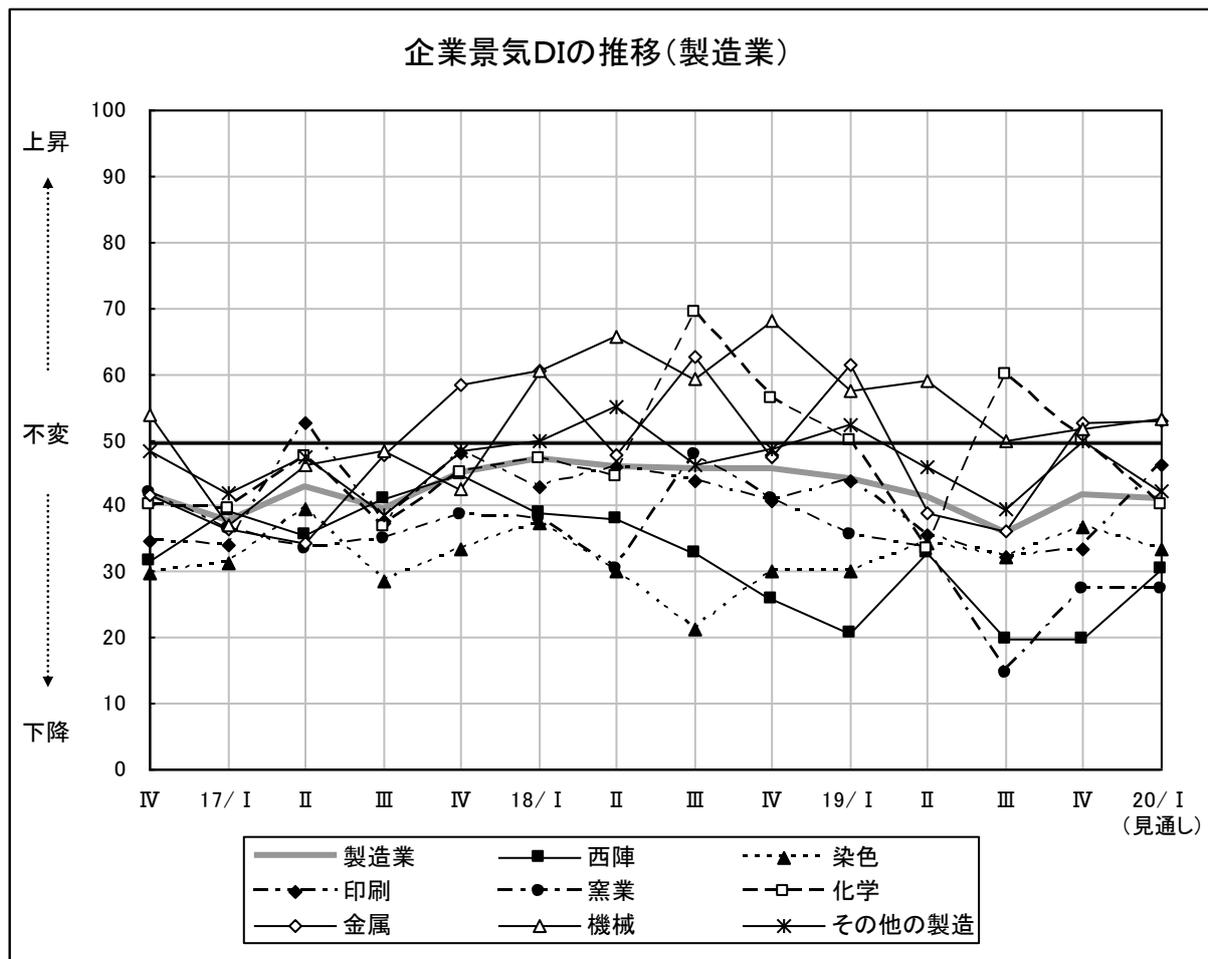


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	38.4	38.2	▼ 0.2	38.8	0.6
製造業	35.9	41.5	5.6	41.0	▼ 0.5
西陣	19.6	19.6	0.0	30.4	10.8
染色	32.3	36.7	4.4	33.3	▼ 3.4
印刷	32.1	33.3	1.2	46.3	13.0
窯業	14.7	27.5	12.8	27.5	0.0
化学	60.0	50.0	▼ 10.0	40.0	▼ 10.0
金属	36.1	52.6	16.5	52.8	0.2
機械	50.0	51.6	1.6	53.3	1.7
その他の製造	39.4	50.0	10.6	42.3	▼ 7.7
非製造業	40.7	35.4	▼ 5.3	36.8	1.4
卸売	32.8	32.5	▼ 0.3	37.9	5.4
小売	42.4	31.8	▼ 10.6	26.2	▼ 5.6
情報通信	56.8	50.0	▼ 6.8	50.0	0.0
飲食・宿泊	50.0	28.3	▼ 21.7	35.7	7.4
サービス	39.2	42.4	3.2	44.0	1.6
建設	37.8	31.4	▼ 6.4	33.7	2.3
観光関連	42.0	35.6	▼ 6.4	35.4	▼ 0.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

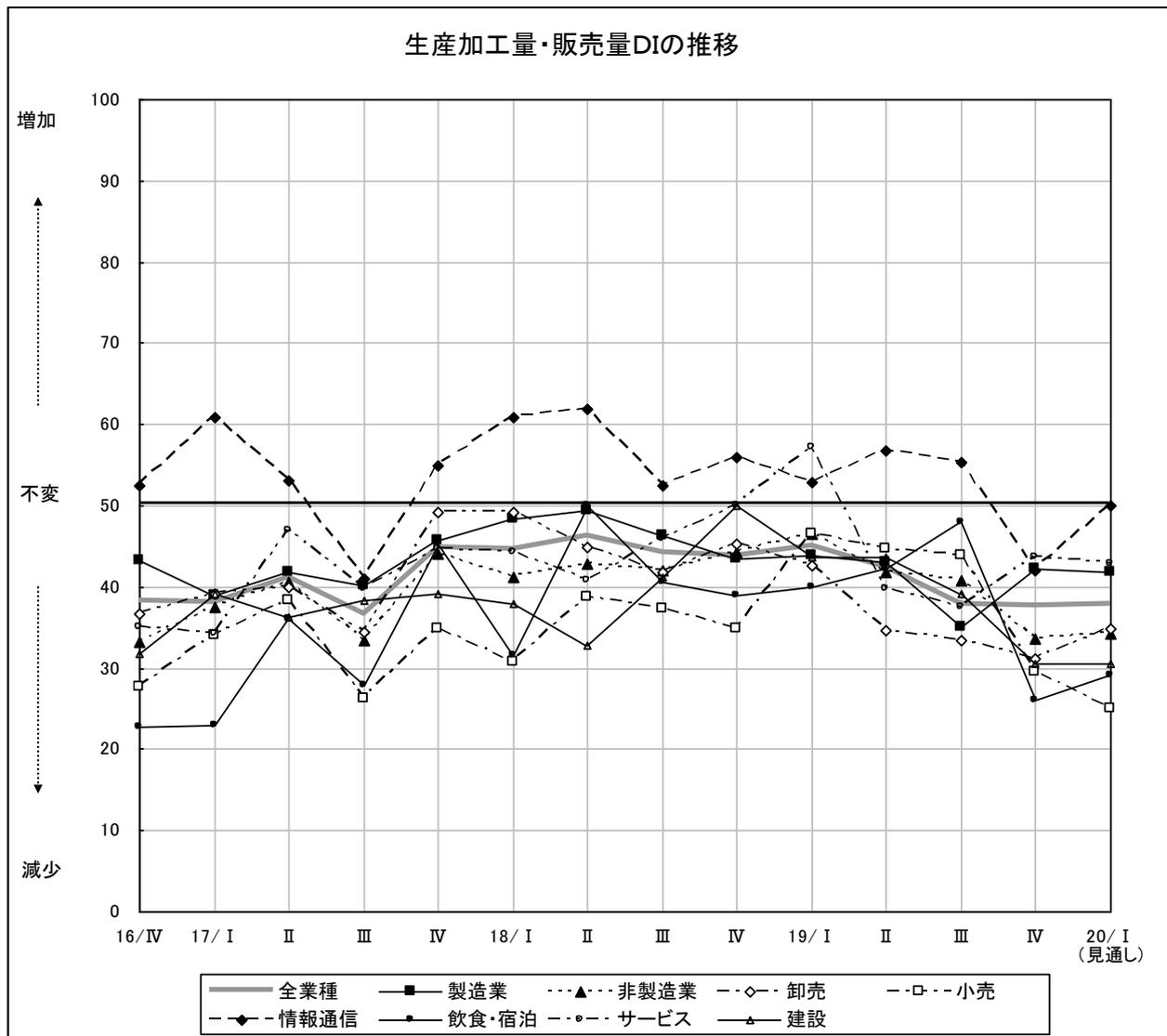


図 4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

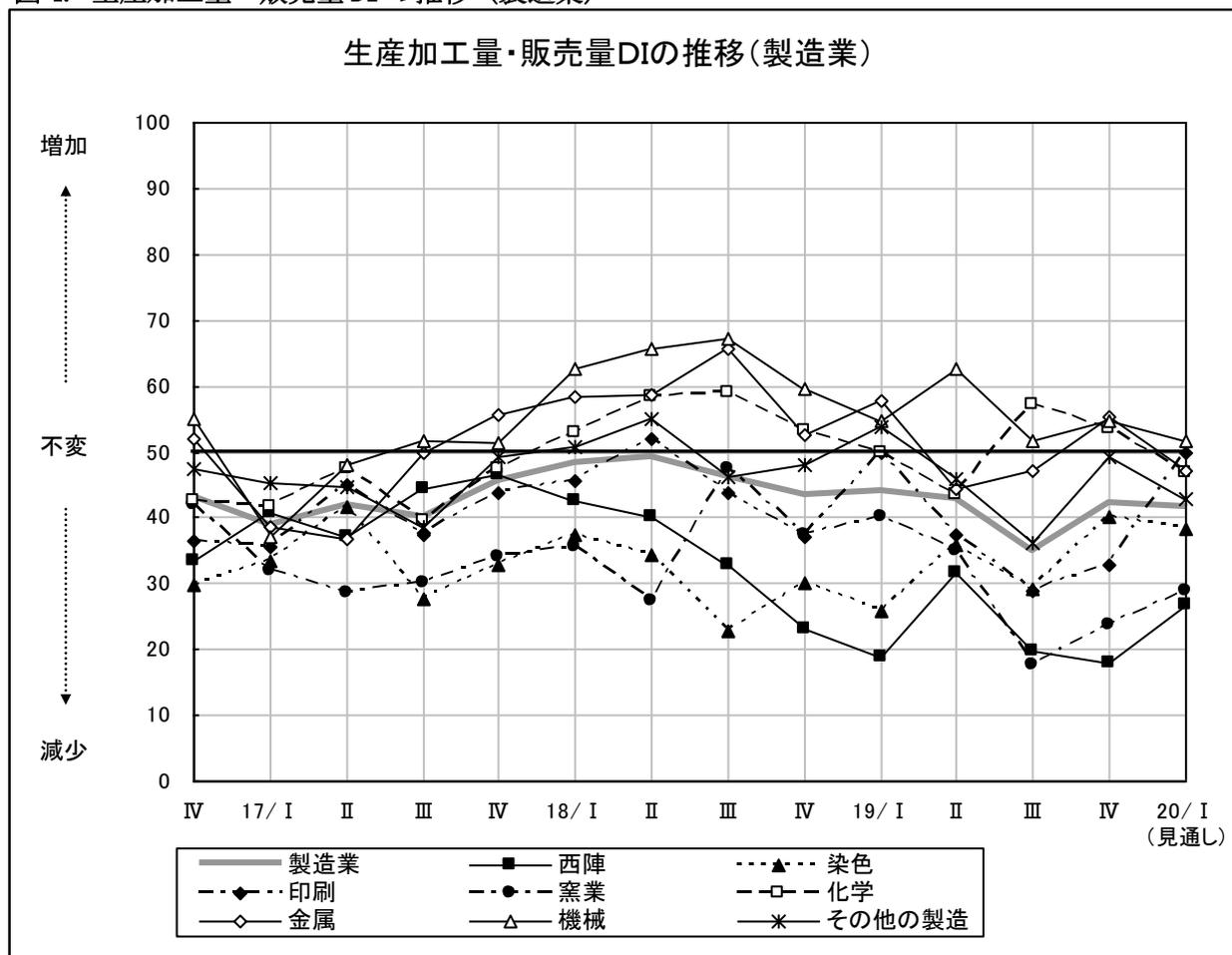


表 2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	37.9	37.7	▼ 0.2	37.9	0.2
製造業	35.1	42.1	7.0	41.8	▼ 0.3
西陣	19.6	17.9	▼ 1.7	26.8	8.9
染色	29.0	40.0	11.0	38.3	▼ 1.7
印刷	28.8	32.7	3.9	50.0	17.3
窯業	17.6	23.7	6.1	28.9	5.2
化学	57.1	53.6	▼ 3.5	46.7	▼ 6.9
金属	47.2	55.3	8.1	47.2	▼ 8.1
機械	51.7	54.7	3.0	51.7	▼ 3.0
その他の製造	36.0	49.3	13.3	43.0	▼ 6.3
非製造業	40.7	33.5	▼ 7.2	34.2	0.7
卸売	33.3	31.1	▼ 2.2	34.7	3.6
小売	43.9	29.5	▼ 14.4	25.0	▼ 4.5
情報通信	55.3	42.0	▼ 13.3	50.0	8.0
飲食・宿泊	47.9	26.0	▼ 21.9	29.2	3.2
サービス	37.5	43.6	6.1	42.9	▼ 0.7
建設	39.2	30.6	▼ 8.6	30.6	0.0
観光関連	41.3	31.7	▼ 9.6	28.9	▼ 2.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

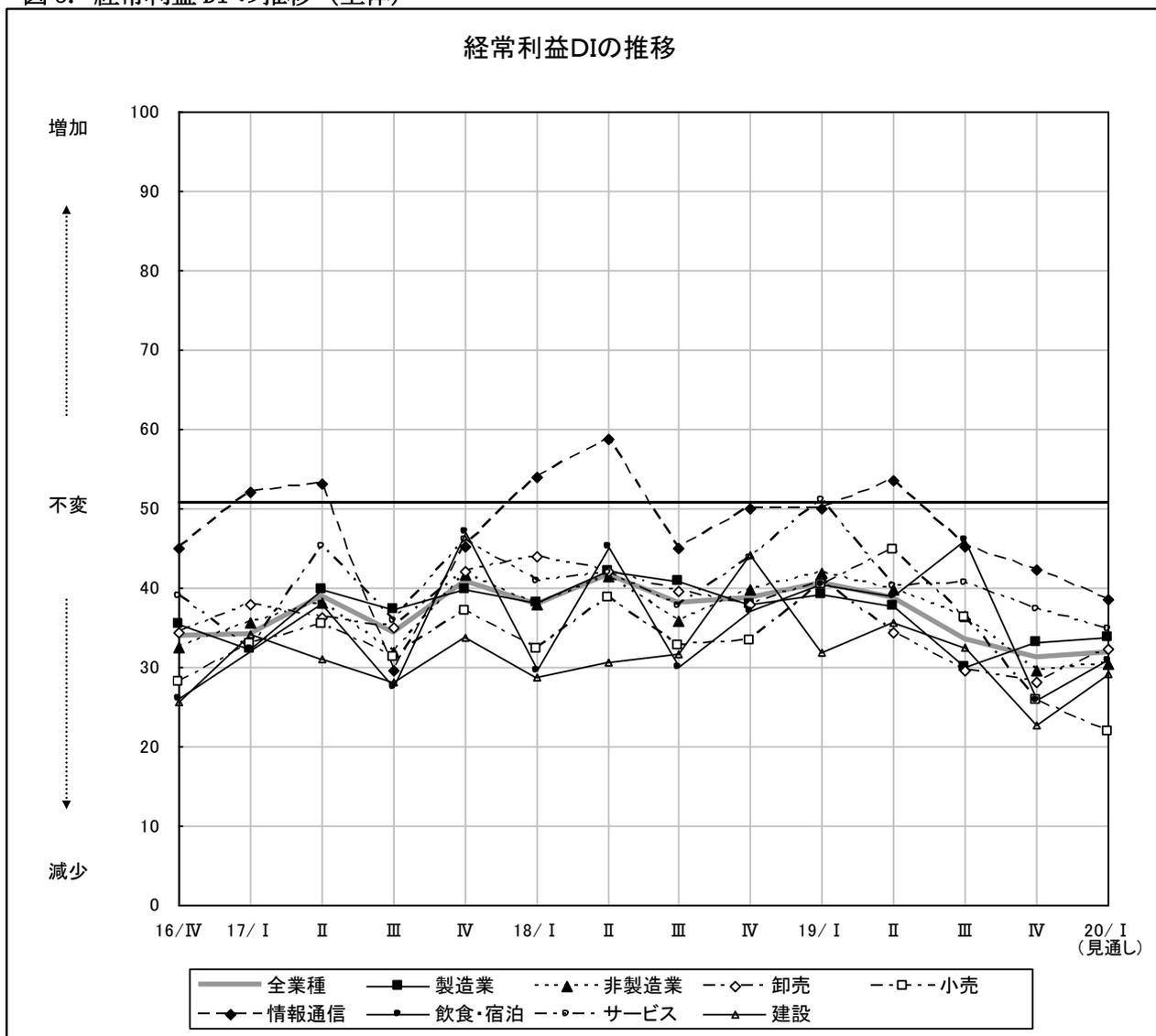


図 6. 経常利益DIの推移（製造業）

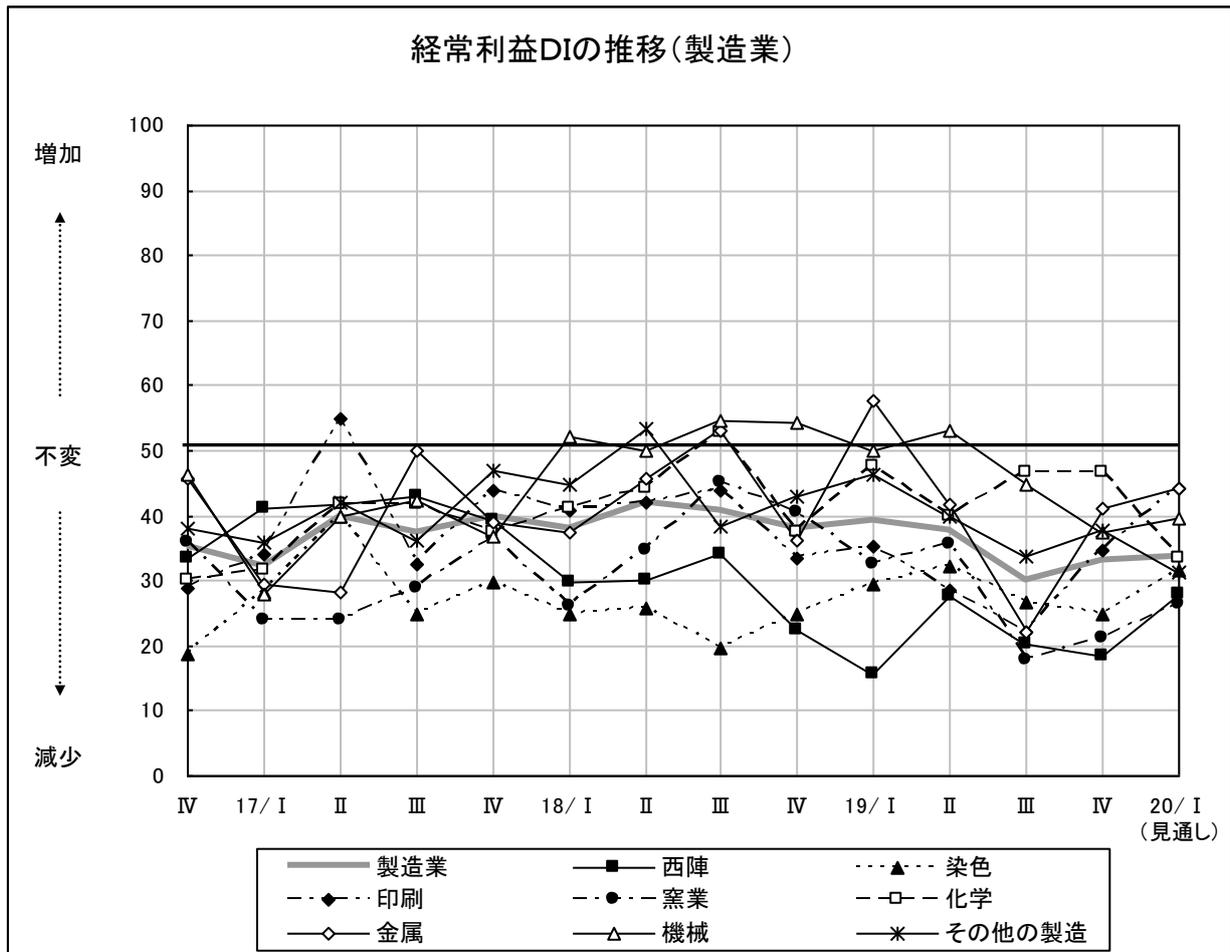


表 3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	33.5	31.2	▼ 2.3	31.9	0.7
製造業	30.1	33.1	▲ 3.0	33.7	0.6
西陣	20.4	18.5	▼ 1.9	27.8	9.3
染色	26.7	25.0	▼ 1.7	31.7	6.7
印刷	22.2	34.6	▲ 12.4	44.2	9.6
窯業	17.6	21.1	▲ 3.5	26.3	5.2
化学	46.7	46.7	0.0	33.3	▼ 13.4
金属	22.2	41.2	▲ 19.0	44.1	2.9
機械	44.8	37.5	▼ 7.3	39.7	2.2
その他の製造	33.8	37.7	▲ 3.9	31.4	▼ 6.3
非製造業	36.5	29.7	▼ 6.8	30.4	0.7
卸売	29.5	28.2	▼ 1.3	32.2	4.0
小売	36.3	25.8	▼ 10.5	21.8	▼ 4.0
情報通信	45.2	42.3	▼ 2.9	38.5	▼ 3.8
飲食・宿泊	46.0	25.9	▼ 20.1	30.8	4.9
サービス	40.6	37.3	▼ 3.3	34.8	▼ 2.5
建設	32.5	22.6	▼ 9.9	29.3	6.7
観光関連	40.0	26.1	▼ 13.9	25.6	▼ 0.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移(全体)

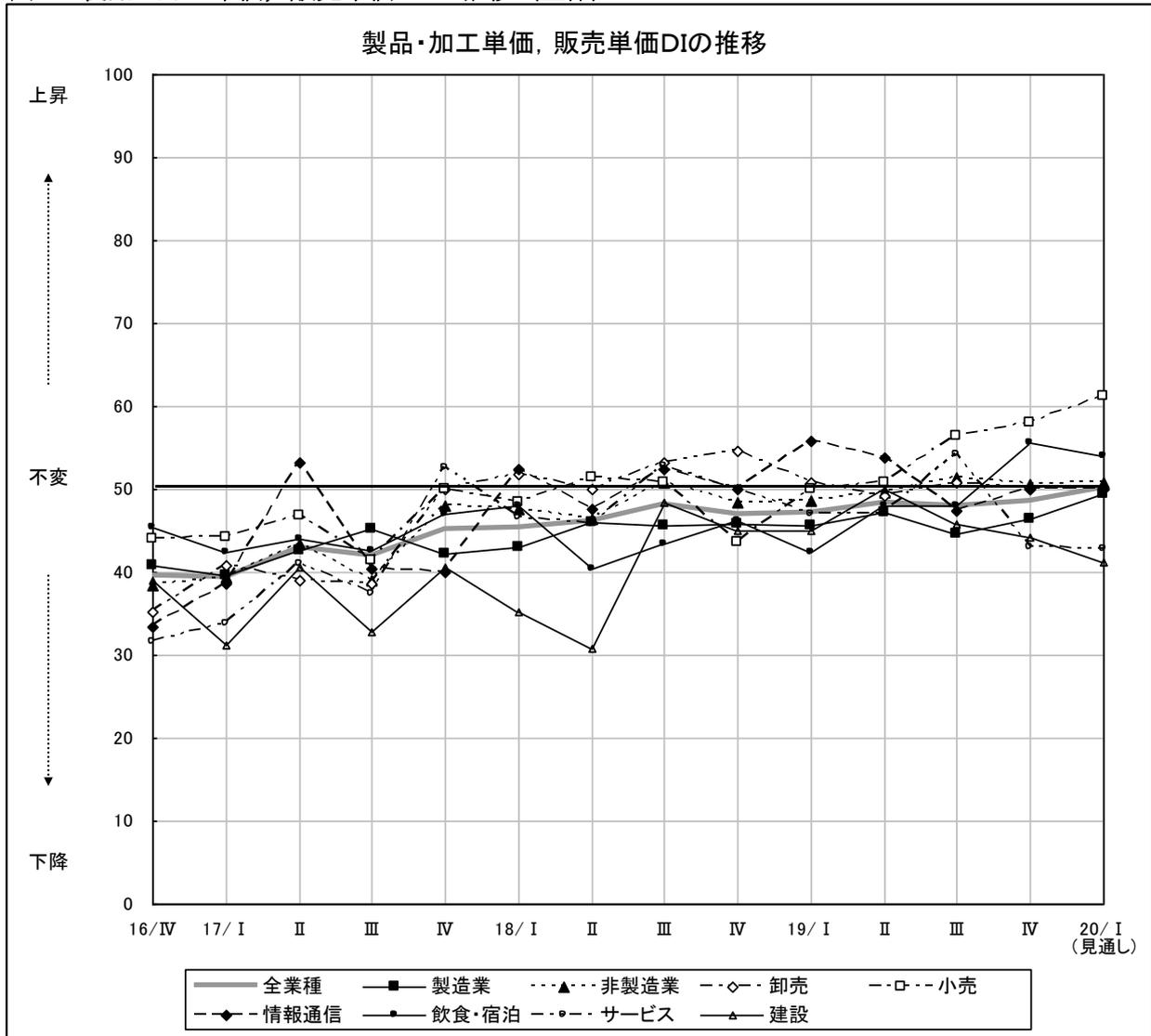


図 8. 製品・加工単価, 販売単価 DI の推移 (製造業)

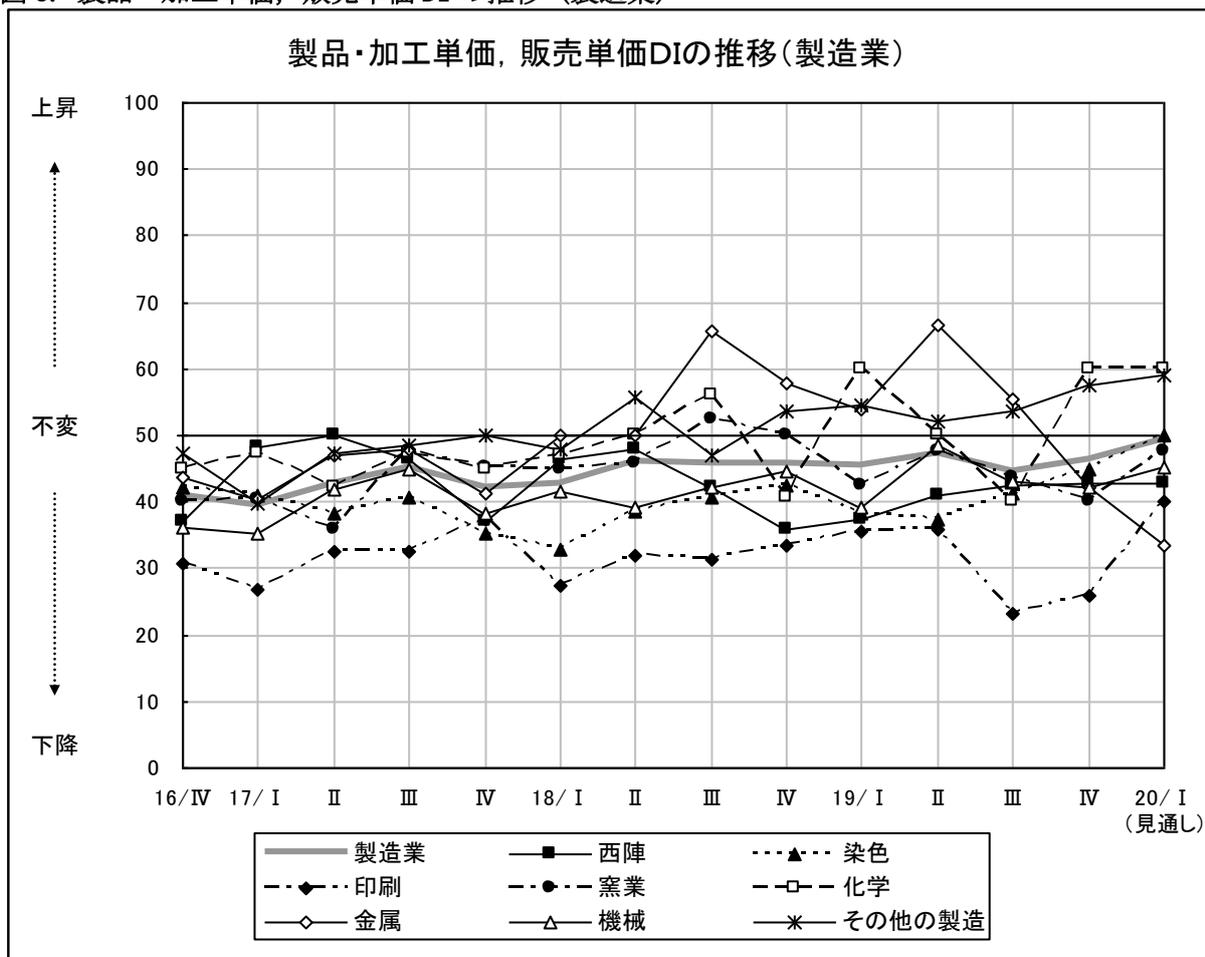


表 4. 製品・加工単価, 販売単価 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	48.1	48.6	0.5	50.1	1.5
製造業	44.5	46.5	2.0	49.4	2.9
西陣	42.6	42.9	0.3	42.9	0.0
染色	41.4	45.0	3.6	50.0	5.0
印刷	23.1	26.0	2.9	40.0	14.0
窯業	43.8	40.0	▼ 3.8	47.5	7.5
化学	40.0	60.0	20.0	60.0	0.0
金属	55.6	42.1	▼ 13.5	33.3	▼ 8.8
機械	43.1	42.2	▼ 0.9	45.3	3.1
その他の製造	53.6	57.6	4.0	59.2	1.6
非製造業	51.4	50.6	▼ 0.8	50.8	0.2
卸売	50.8	50.0	▼ 0.8	50.0	0.0
小売	56.5	58.1	1.6	61.3	3.2
情報通信	47.5	50.0	2.5	50.0	0.0
飲食・宿泊	48.1	55.6	7.5	54.0	▼ 1.6
サービス	54.3	43.0	▼ 11.3	42.9	▼ 0.1
建設	45.8	44.1	▼ 1.7	41.2	▼ 2.9
観光関連	52.0	52.4	0.4	55.3	2.9

※ 網掛けは, 10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

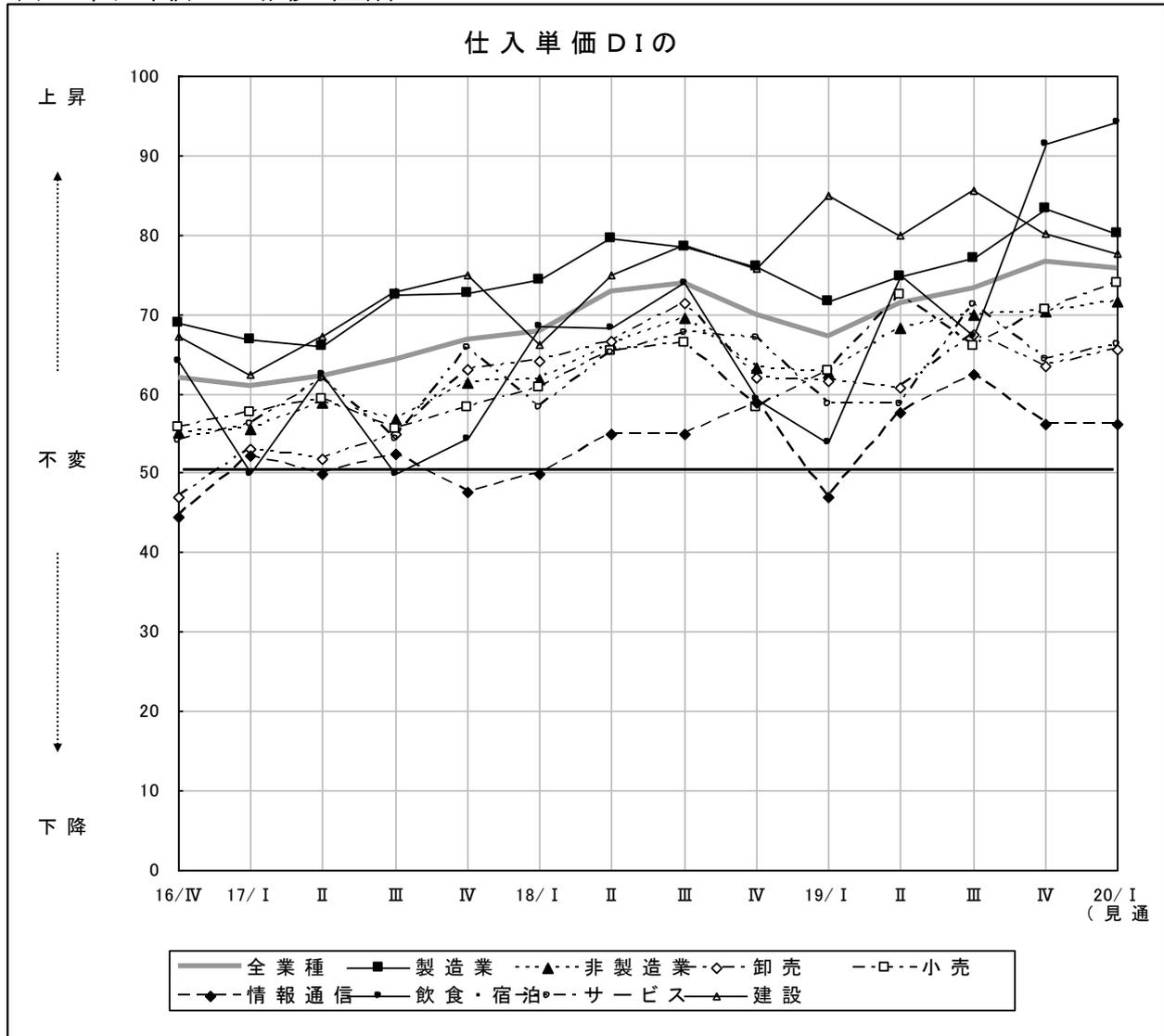


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

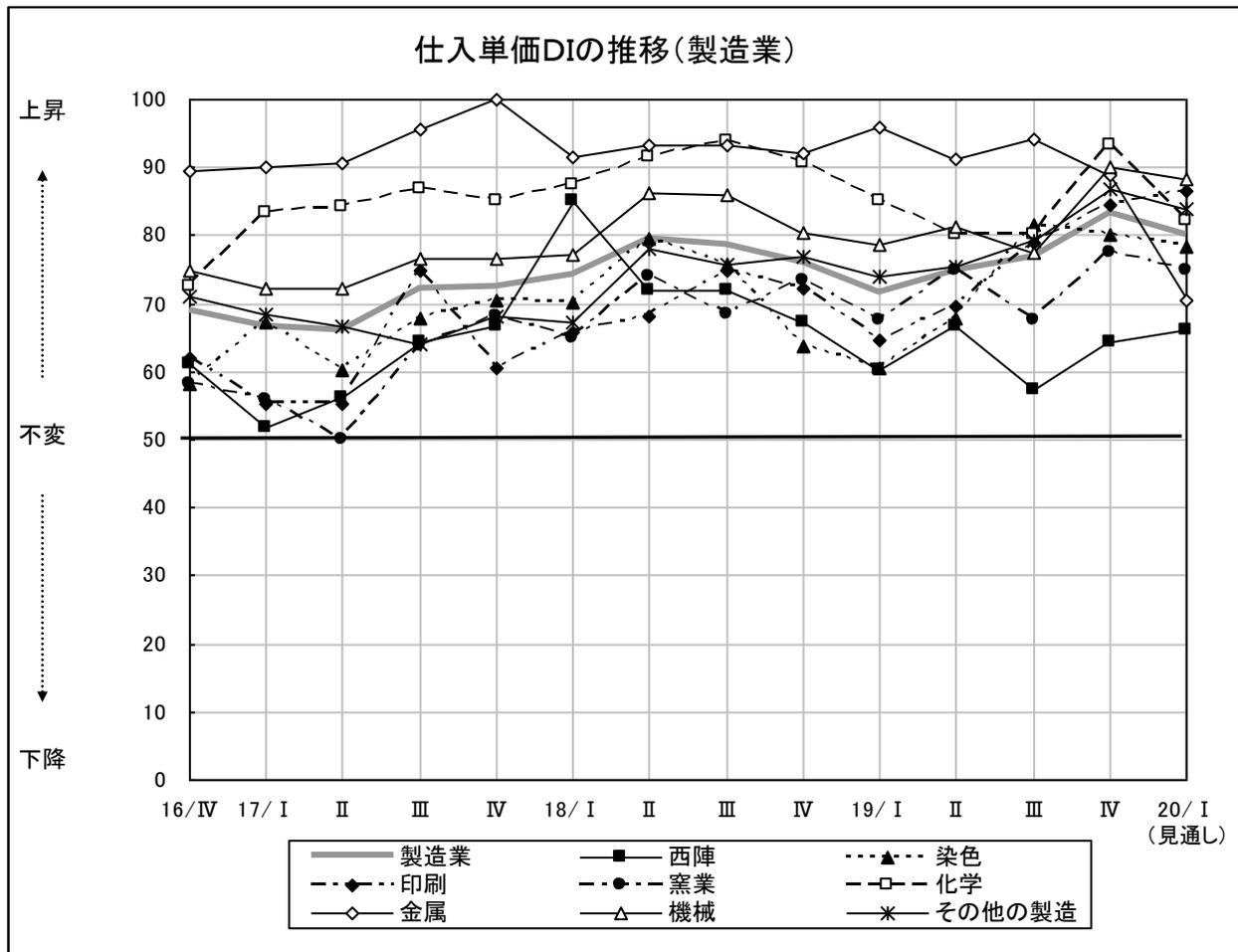


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	73.3	76.6	3.3	75.7	▼ 0.9
製造業	77.0	83.3	6.3	80.1	▼ 3.2
西陣	57.4	64.3	6.9	66.1	1.8
染色	81.7	80.0	▼ 1.7	78.3	▼ 1.7
印刷	78.8	84.6	5.8	86.5	1.9
窯業	67.6	77.5	9.9	75.0	▼ 2.5
化学	80.0	93.3	13.3	82.1	▼ 11.2
金属	94.1	88.9	▼ 5.2	70.6	▼ 18.3
機械	77.6	90.0	12.4	88.3	▼ 1.7
その他の製造	79.1	87.0	7.9	83.8	▼ 3.2
非製造業	69.9	70.3	0.4	71.6	1.3
卸売	67.4	63.5	▼ 3.9	65.6	2.1
小売	65.9	70.6	4.7	73.8	3.2
情報通信	62.5	56.3	▼ 6.2	56.3	0.0
飲食・宿泊	67.3	91.4	24.1	94.2	2.8
サービス	71.2	64.3	▼ 6.9	66.3	2.0
建設	85.5	80.3	▼ 5.2	77.6	▼ 2.7
観光関連	76.0	81.8	5.8	83.3	1.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移（全体）

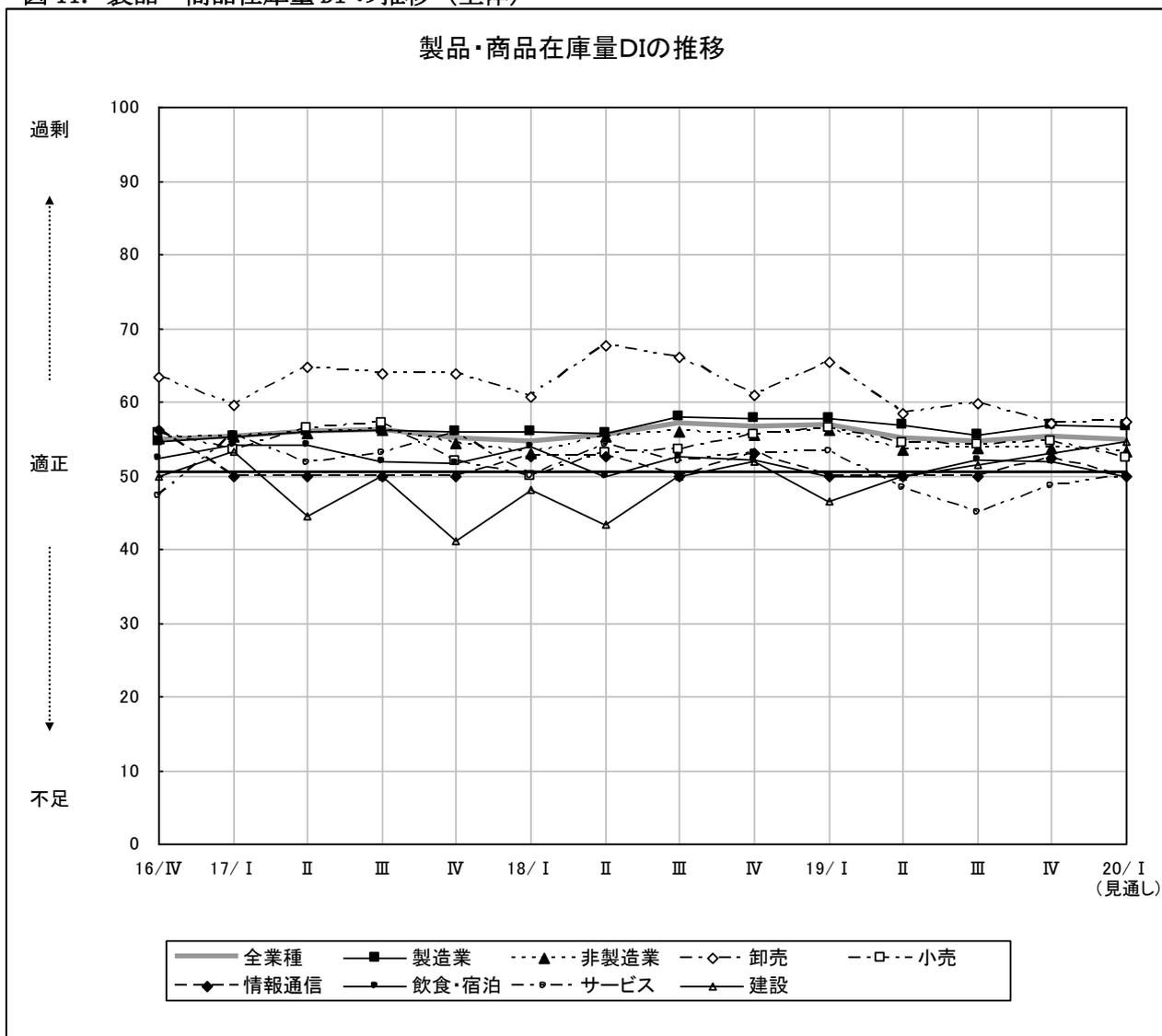


図 12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

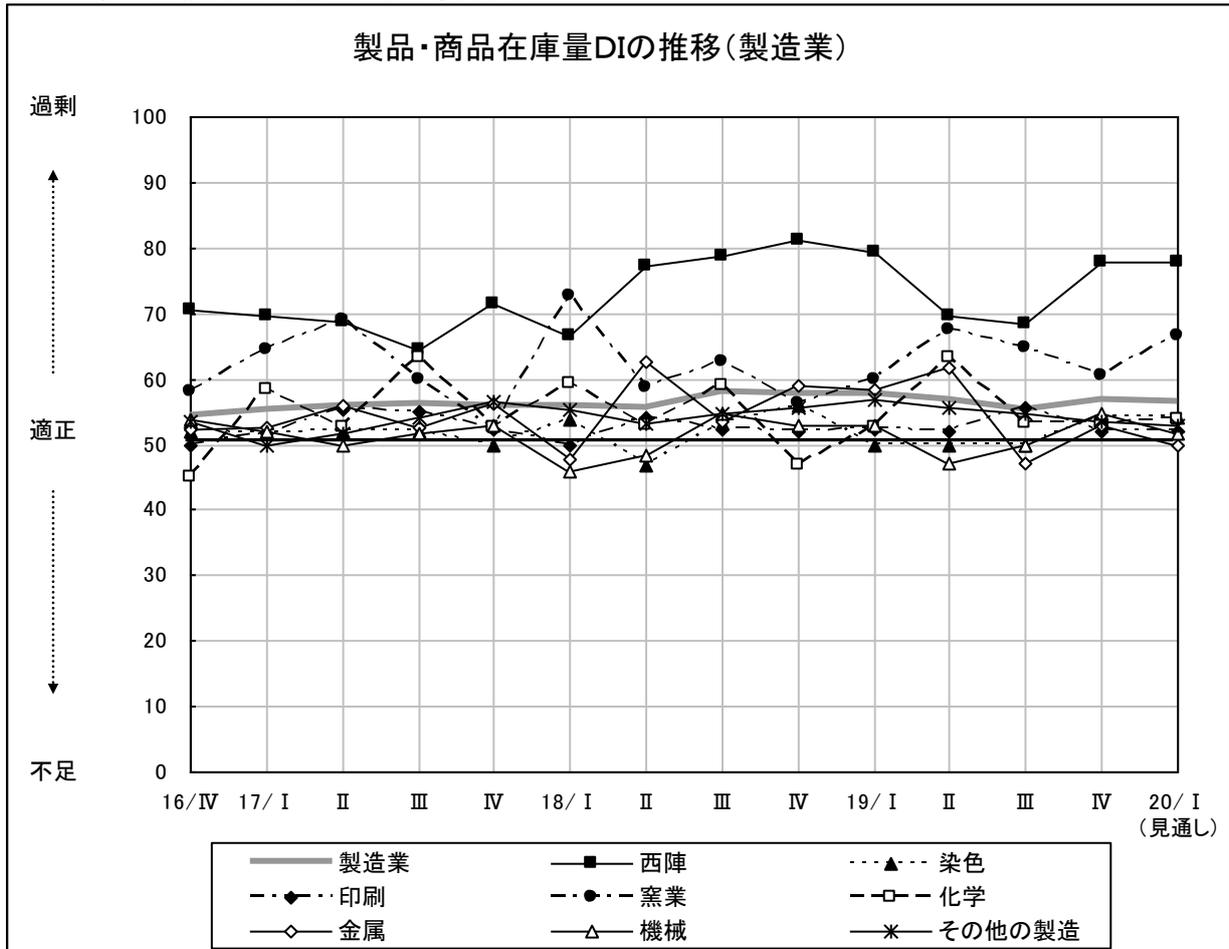


表 6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	54.5	55.3	0.8	54.9	▼ 0.4
製造業	55.4	56.9	1.5	56.7	▼ 0.2
西陣	68.5	77.8	9.3	77.8	0.0
染色	50.0	54.0	4.0	54.0	0.0
印刷	55.8	52.1	▼ 3.7	52.1	0.0
窯業	64.7	60.5	▼ 4.2	66.7	6.2
化学	53.3	53.3	0.0	53.8	0.5
金属	47.1	52.8	5.7	50.0	▼ 2.8
機械	50.0	54.7	4.7	51.6	▼ 3.1
その他の製造	54.6	53.5	▼ 1.1	52.9	▼ 0.6
非製造業	53.7	53.7	0.0	53.2	▼ 0.5
卸売	59.8	57.1	▼ 2.7	57.3	0.2
小売	54.2	54.6	0.4	52.4	▼ 2.2
情報通信	50.0	52.3	2.3	50.0	▼ 2.3
飲食・宿泊	52.2	51.9	▼ 0.3	50.0	▼ 1.9
サービス	45.0	48.6	3.6	50.0	1.4
建設	51.5	53.0	1.5	54.5	1.5
観光関連	56.5	52.4	▼ 4.1	55.4	3.0

7. 雇用人員

図 13. 雇用人員DIの推移（全体）

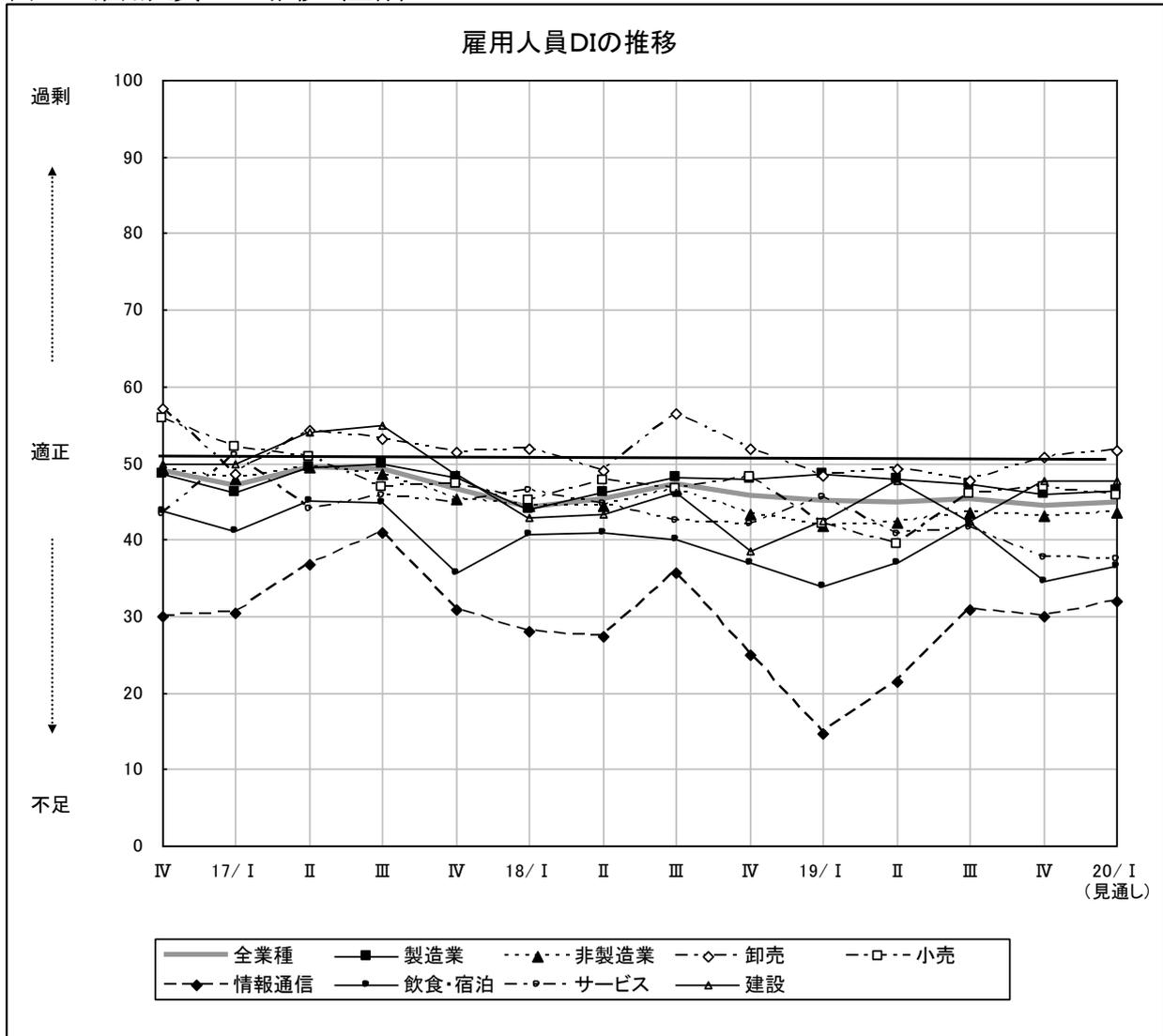


図 14. 雇用人員 DI の推移 (製造業)

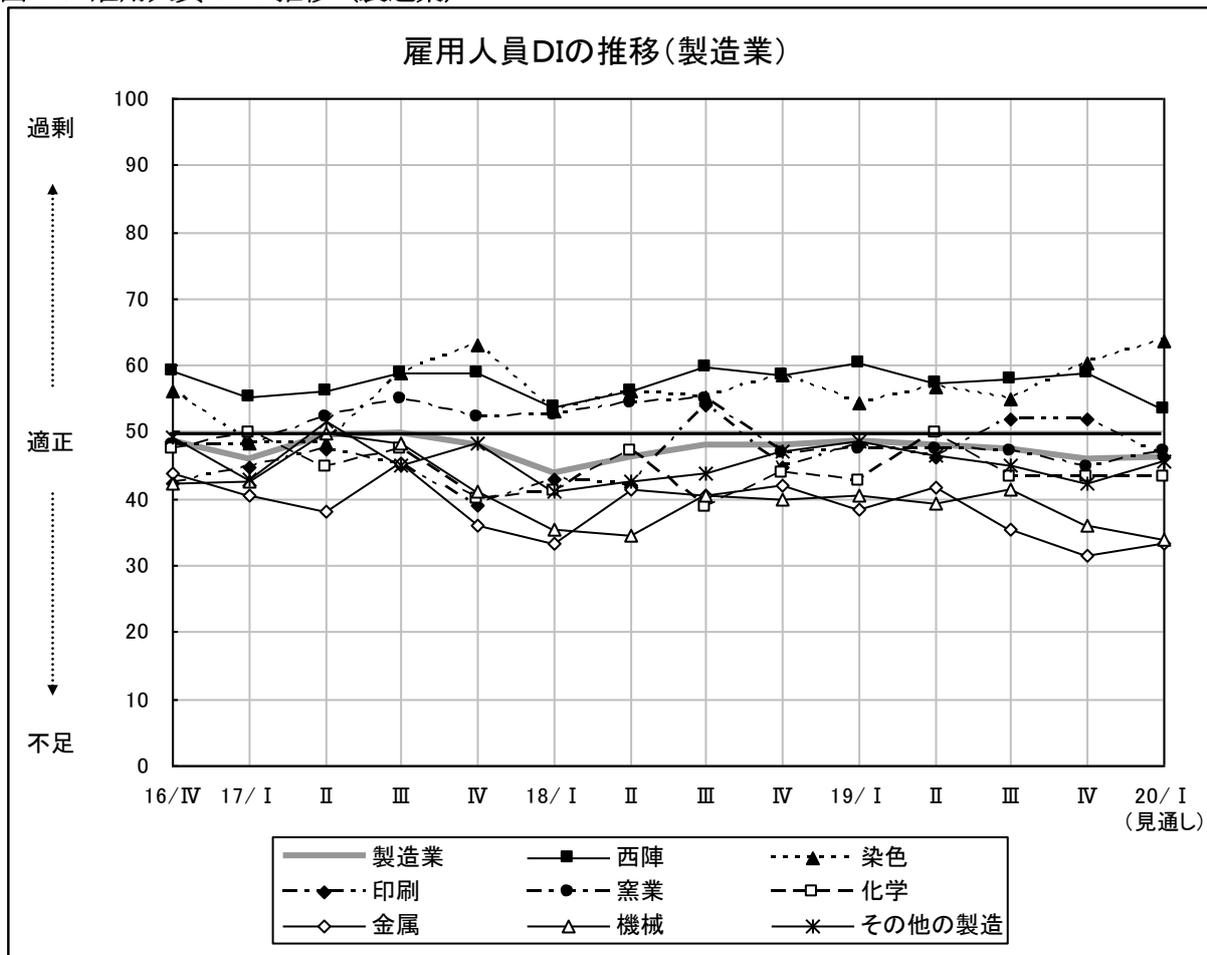


表 7. 雇用人員 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	45.3	44.5	▼ 0.8	44.9	0.4
製造業	47.4	46.1	▼ 1.3	46.4	0.3
西陣	58.0	58.9	0.9	53.6	▼ 5.3
染色	55.0	60.3	5.3	63.8	3.5
印刷	51.9	51.9	0.0	46.2	▼ 5.7
窯業	47.1	44.7	▼ 2.4	47.2	2.5
化学	43.3	43.3	0.0	43.3	0.0
金属	35.3	31.6	▼ 3.7	33.3	1.7
機械	41.4	35.9	▼ 5.5	33.9	▼ 2.0
其他の製造	44.9	42.5	▼ 2.4	45.7	3.2
非製造業	43.5	43.2	▼ 0.3	43.5	0.3
卸売	47.7	50.8	3.1	51.6	0.8
小売	45.9	46.7	0.8	45.8	▼ 0.9
情報通信	31.0	30.0	▼ 1.0	32.0	2.0
飲食・宿泊	42.3	34.5	▼ 7.8	36.5	2.0
サービス	41.5	37.7	▼ 3.8	37.5	▼ 0.2
建設	42.5	47.7	5.2	47.7	0.0
観光関連	44.0	39.8	▼ 4.2	44.7	4.9

8. 資金繰り

図 15. 資金繰り DI の推移 (全体)

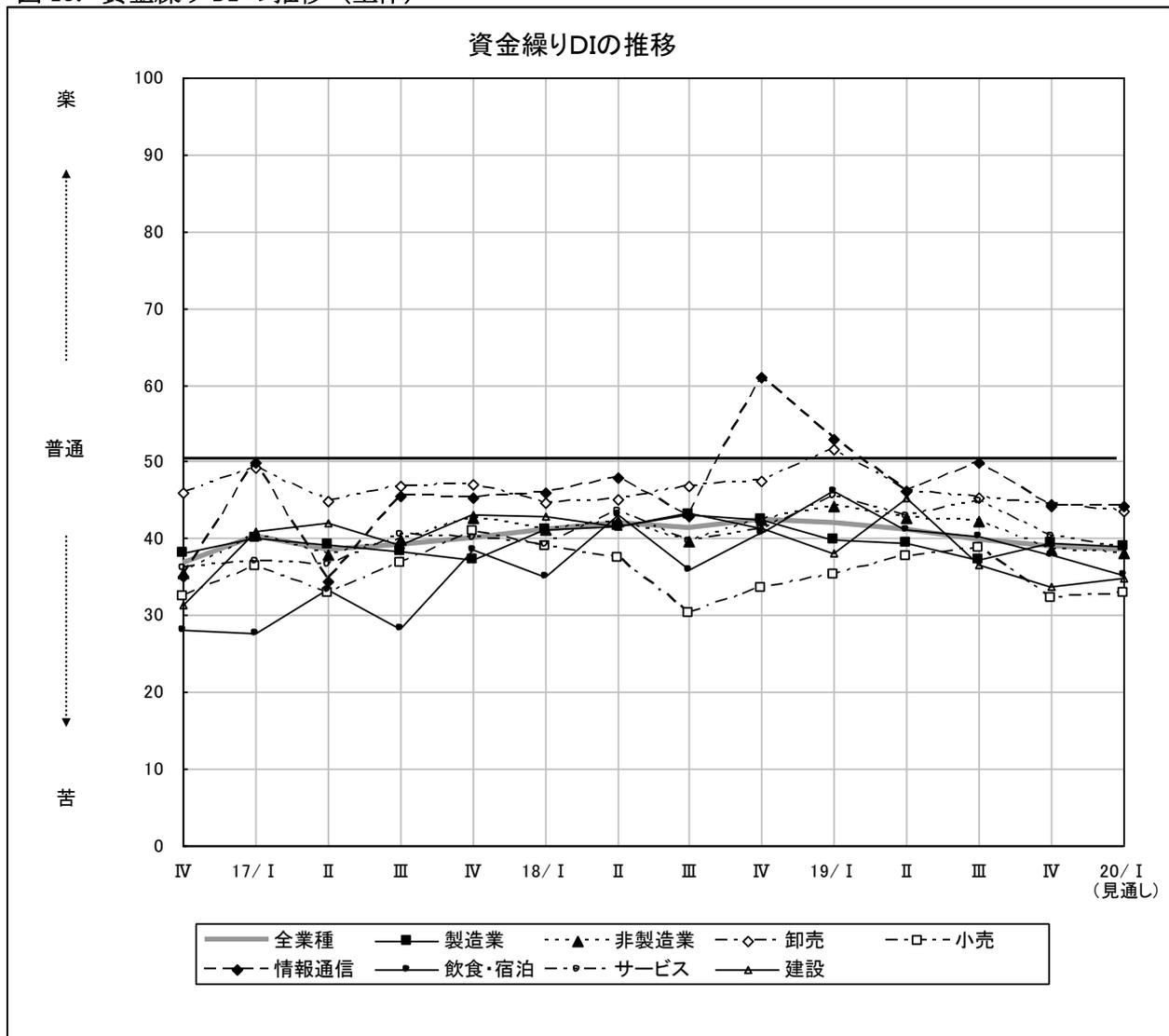


図 16. 資金繰り DI の推移 (製造業)

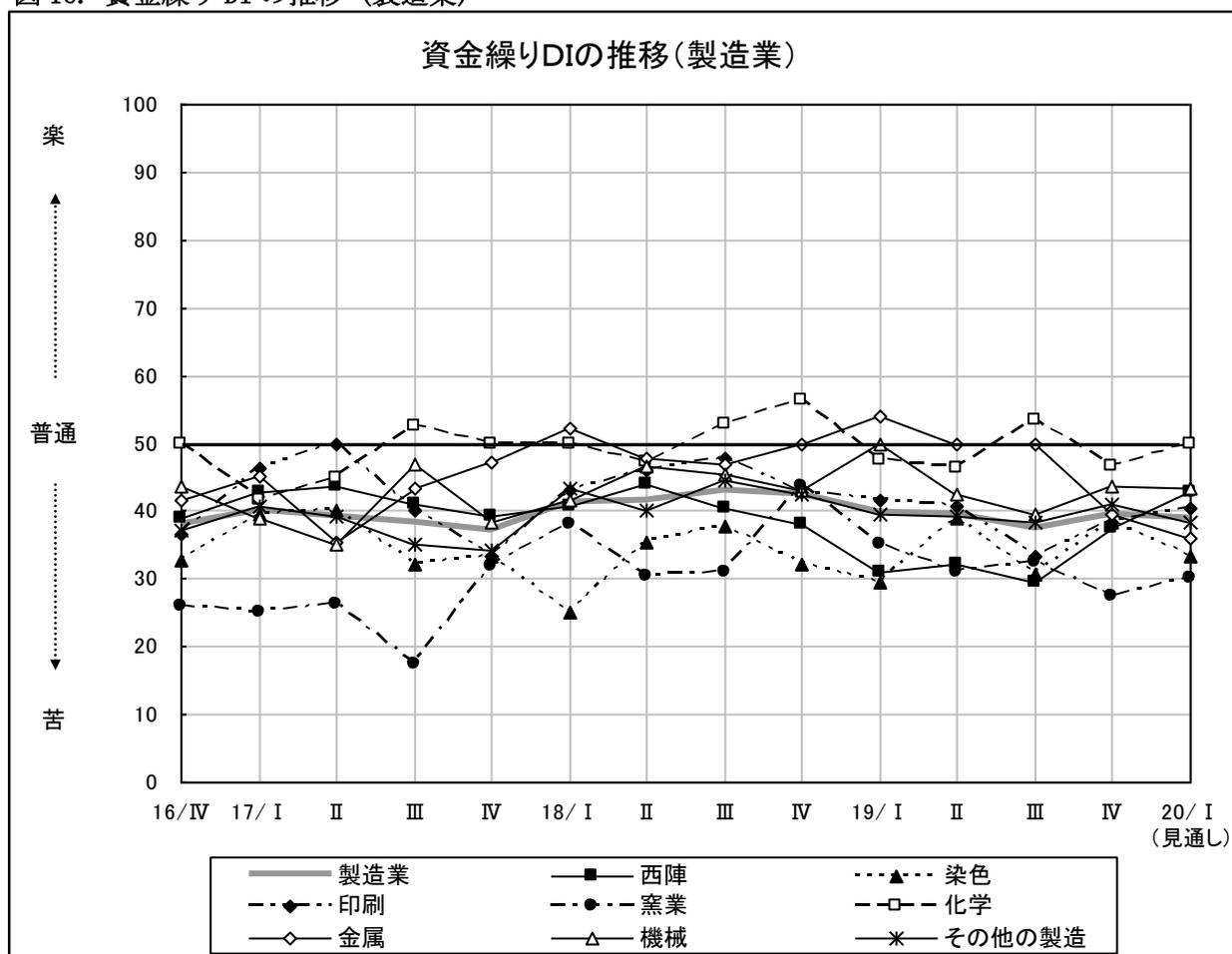


表 8. 資金繰り DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	40.0	39.0	▼ 1.0	38.5	▼ 0.5
製造業	37.3	39.5	2.2	38.9	▼ 0.6
西陣	29.6	37.5	7.9	42.9	5.4
染色	30.6	38.3	7.7	33.3	▼ 5.0
印刷	33.3	38.5	5.2	40.4	1.9
窯業	32.4	27.5	▼ 4.9	30.0	2.5
化学	53.3	46.7	▼ 6.6	50.0	3.3
金属	50.0	39.5	▼ 10.5	36.1	▼ 3.4
機械	39.7	43.8	4.1	43.3	▼ 0.5
その他の製造	38.4	41.0	2.6	38.4	▼ 2.6
非製造業	42.3	38.5	▼ 3.8	38.0	▼ 0.5
卸売	45.4	44.4	▼ 1.0	43.5	▼ 0.9
小売	38.9	32.3	▼ 6.6	32.8	0.5
情報通信	50.0	44.2	▼ 5.8	44.2	0.0
飲食・宿泊	40.4	37.9	▼ 2.5	35.2	▼ 2.7
サービス	44.9	40.4	▼ 4.5	38.9	▼ 1.5
建設	36.6	33.7	▼ 2.9	34.9	1.2
観光関連	44.0	38.6	▼ 5.4	33.8	▼ 4.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

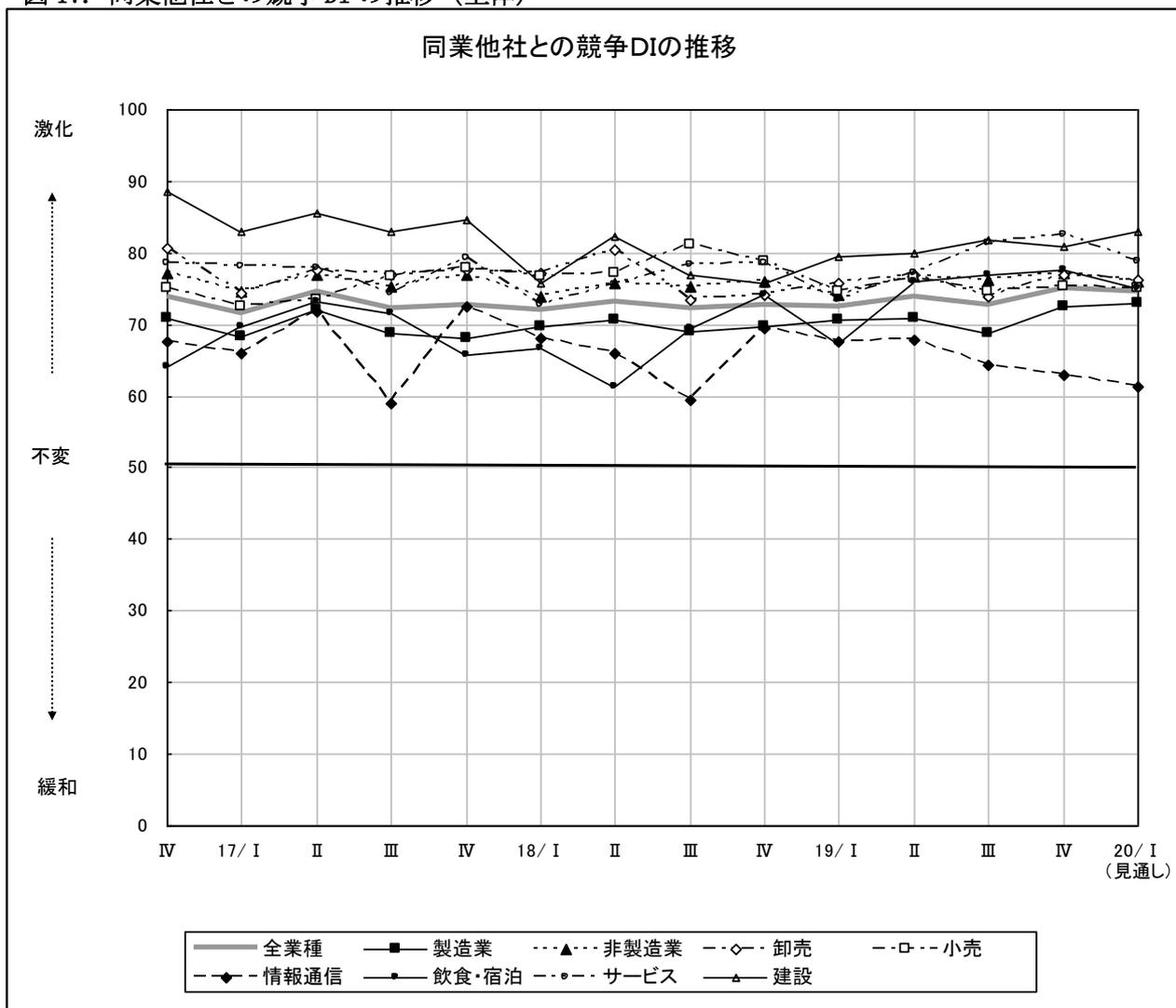


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

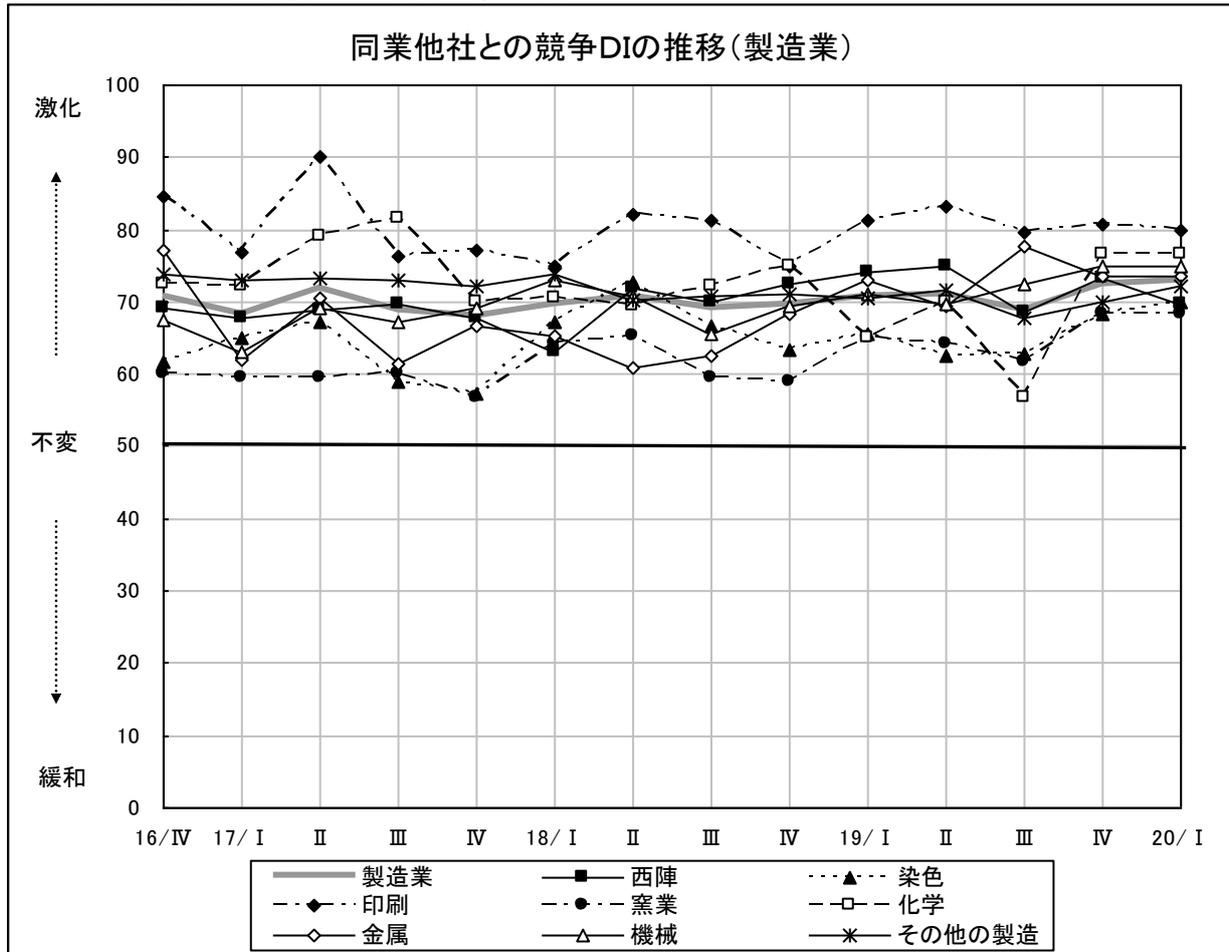


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	72.7	75.0	2.3	74.5	▼ 0.5
製造業	68.8	72.5	3.7	72.9	0.4
西陣	68.5	73.2	4.7	69.6	▼ 3.6
染色	62.9	68.3	5.4	70.0	1.7
印刷	79.6	80.8	1.2	80.0	▼ 0.8
窯業	61.8	68.4	6.6	68.4	0.0
化学	56.7	76.7	20.0	76.7	0.0
金属	77.8	73.7	▼ 4.1	73.5	▼ 0.2
機械	72.4	75.0	2.6	75.0	0.0
其他の製造	67.9	69.9	2.0	72.1	2.2
非製造業	76.1	77.2	1.1	76.1	▼ 1.1
卸売	73.8	77.0	3.2	76.3	▼ 0.7
小売	74.6	75.4	0.8	75.0	▼ 0.4
情報通信	64.3	63.0	▼ 1.3	61.4	▼ 1.6
飲食・宿泊	76.9	77.6	0.7	75.0	▼ 2.6
サービス	81.3	82.4	1.1	78.7	▼ 3.7
建設	81.7	81.0	▼ 0.7	82.9	1.9
観光関連	76.0	79.5	3.5	77.6	▼ 1.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図 19. 受注残 DI の推移

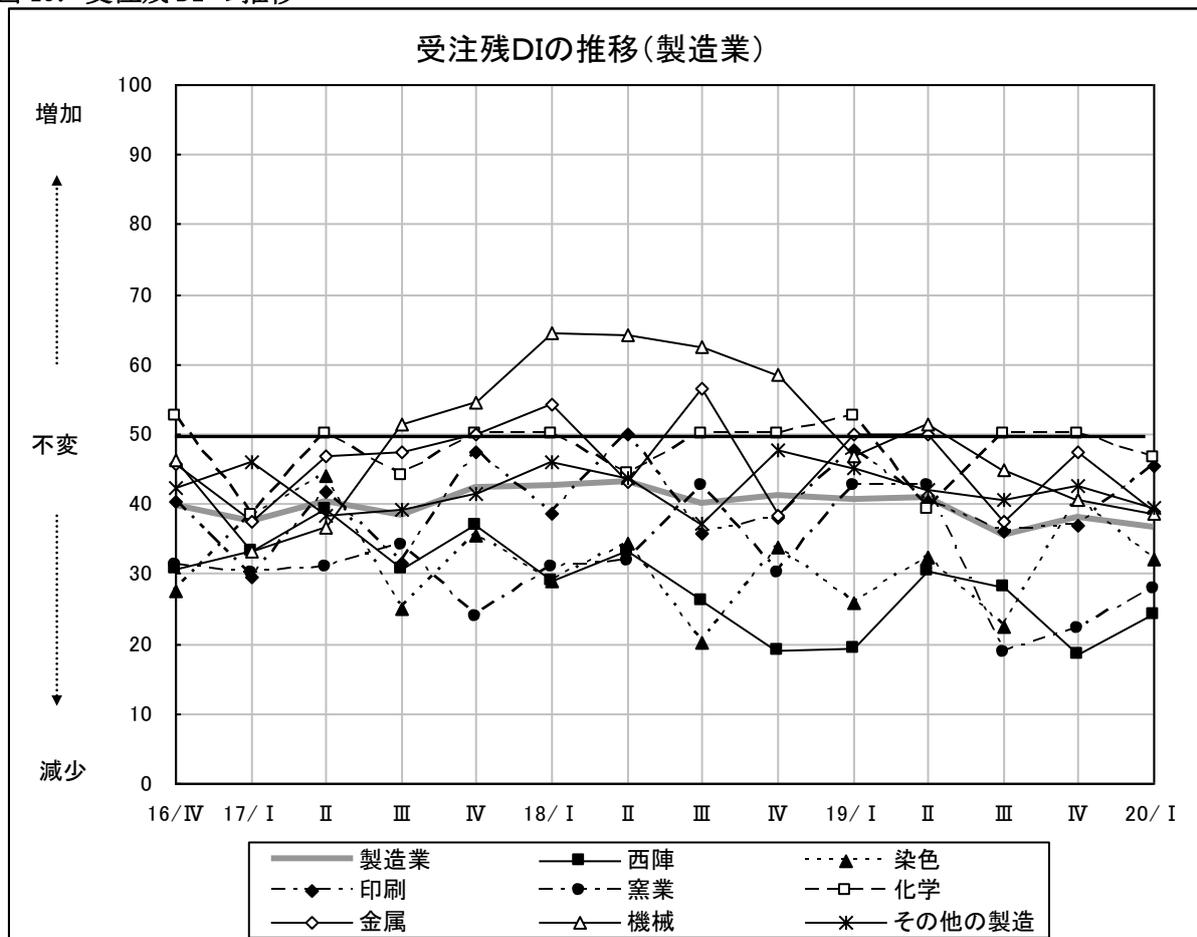


表 10. 受注残 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		今期実績	前期比	来期見通し	今期比
製造業	35.6	37.9	2.3	36.7	▼ 1.2
西陣	28.0	18.5	▼ 9.5	24.1	5.6
染色	22.4	40.7	18.3	32.1	▼ 8.6
印刷	36.0	37.0	1.0	45.5	8.5
窯業	18.8	22.2	3.4	27.8	5.6
化学	50.0	50.0	0.0	46.7	▼ 3.3
金属	37.5	47.4	9.9	38.9	▼ 8.5
機械	44.8	40.6	▼ 4.2	38.7	▼ 1.9
その他の製造	40.6	42.5	1.9	39.4	▼ 3.1
観光関連	28.6	40.9	12.3	30.0	▼ 10.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1 1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

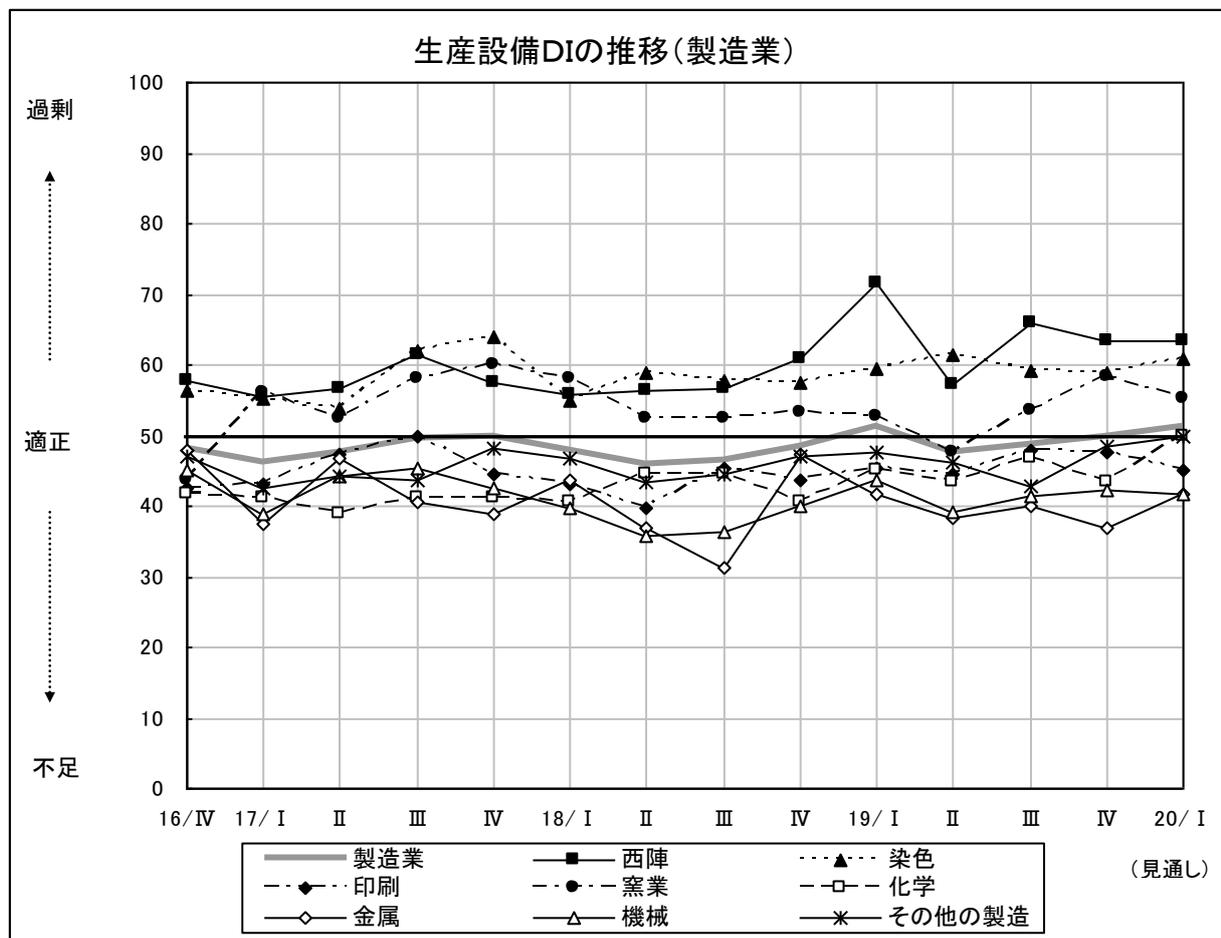


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比	今期比	前期比	今期比
製造業	48.8	50.0	1.2	51.1	1.1
西陣	66.0	63.5	▼ 2.5	63.5	0.0
染色	59.3	58.9	▼ 0.4	60.7	1.8
印刷	48.0	47.6	▼ 0.4	45.0	▼ 2.6
窯業	53.6	58.3	4.7	55.3	▼ 3.0
化学	46.7	43.3	▼ 3.4	50.0	6.7
金属	40.0	36.8	▼ 3.2	41.7	4.9
機械	41.4	42.2	0.8	41.7	▼ 0.5
その他の製造	42.9	48.6	5.7	50.0	1.4
観光関連	42.9	50.0	7.1	50.0	0.0

12. 設備投資

図 21. 設備投資 DI の推移

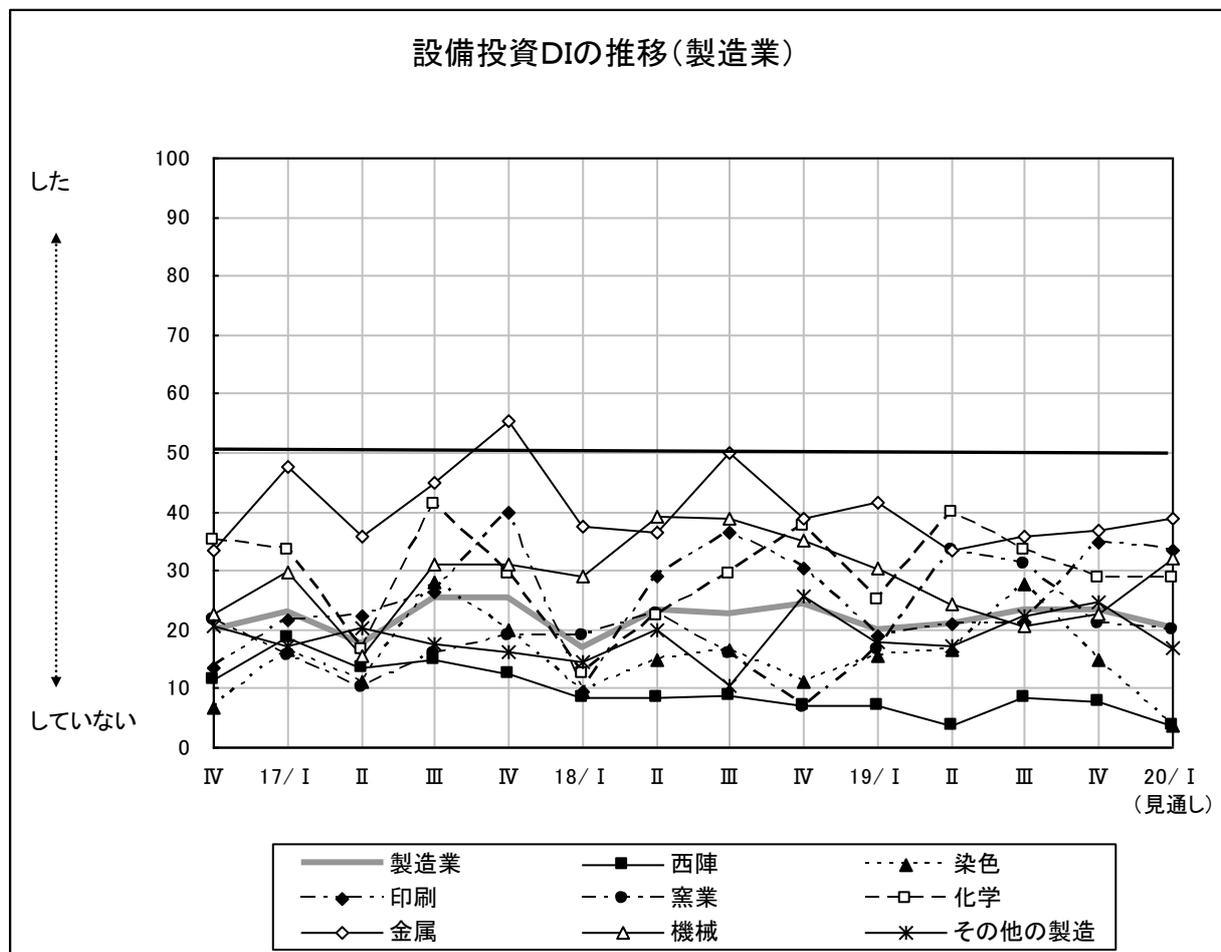


表 12. 設備投資 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	23.4	23.2	▼ 0.2	20.2	▼ 3.0
西陣	8.3	7.7	▼ 0.6	3.8	▼ 3.9
染色	27.6	14.8	▼ 12.8	3.6	▼ 11.2
印刷	20.8	34.8	14.0	33.3	▼ 1.5
窯業	31.3	21.1	▼ 10.2	20.0	▼ 1.1
化学	33.3	28.6	▼ 4.7	28.6	0.0
金属	35.7	36.8	1.1	38.9	2.1
機械	20.7	22.6	1.9	32.3	9.7
その他の製造	22.4	24.6	2.2	16.9	▼ 7.7
観光関連	42.9	18.2	▼ 24.7	36.4	18.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

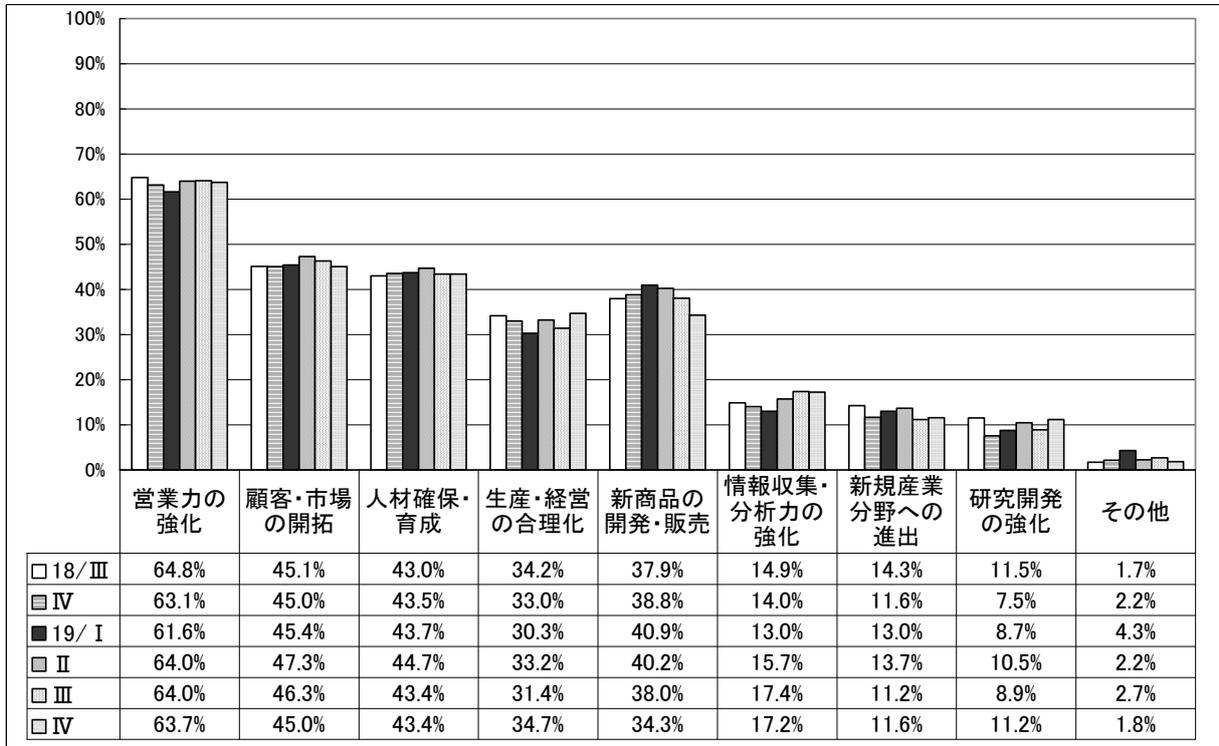


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

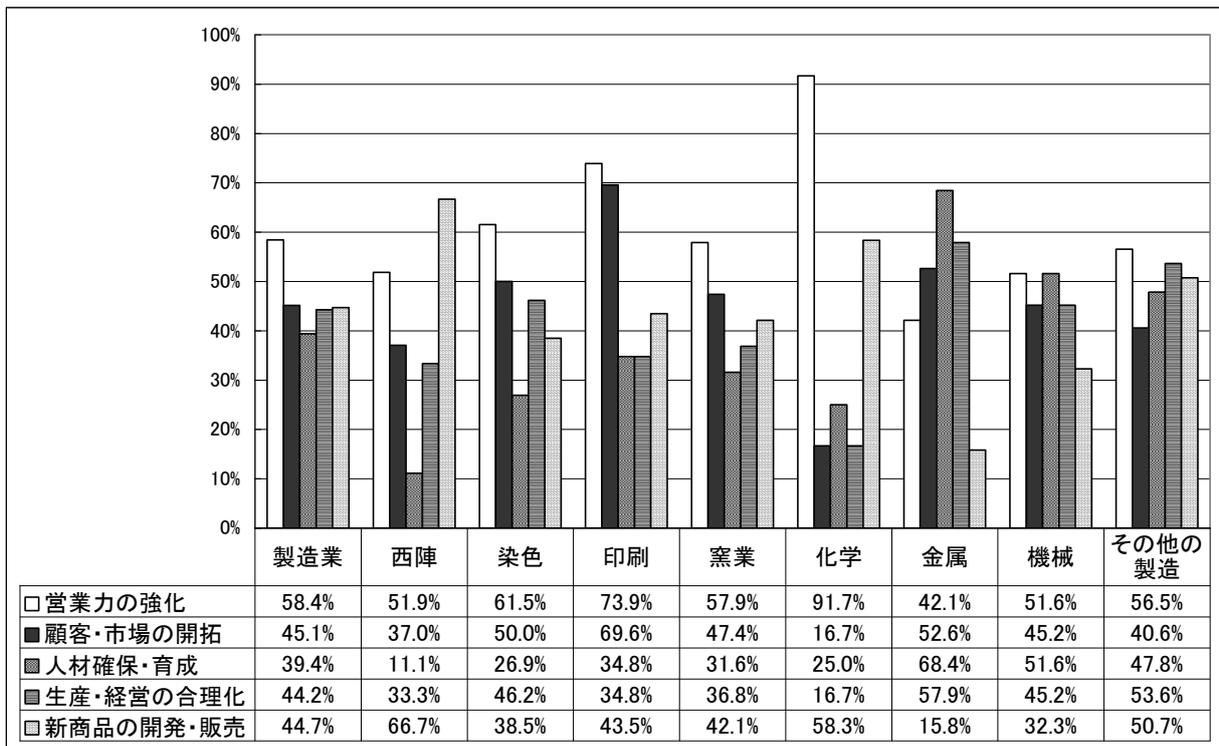


図 24. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

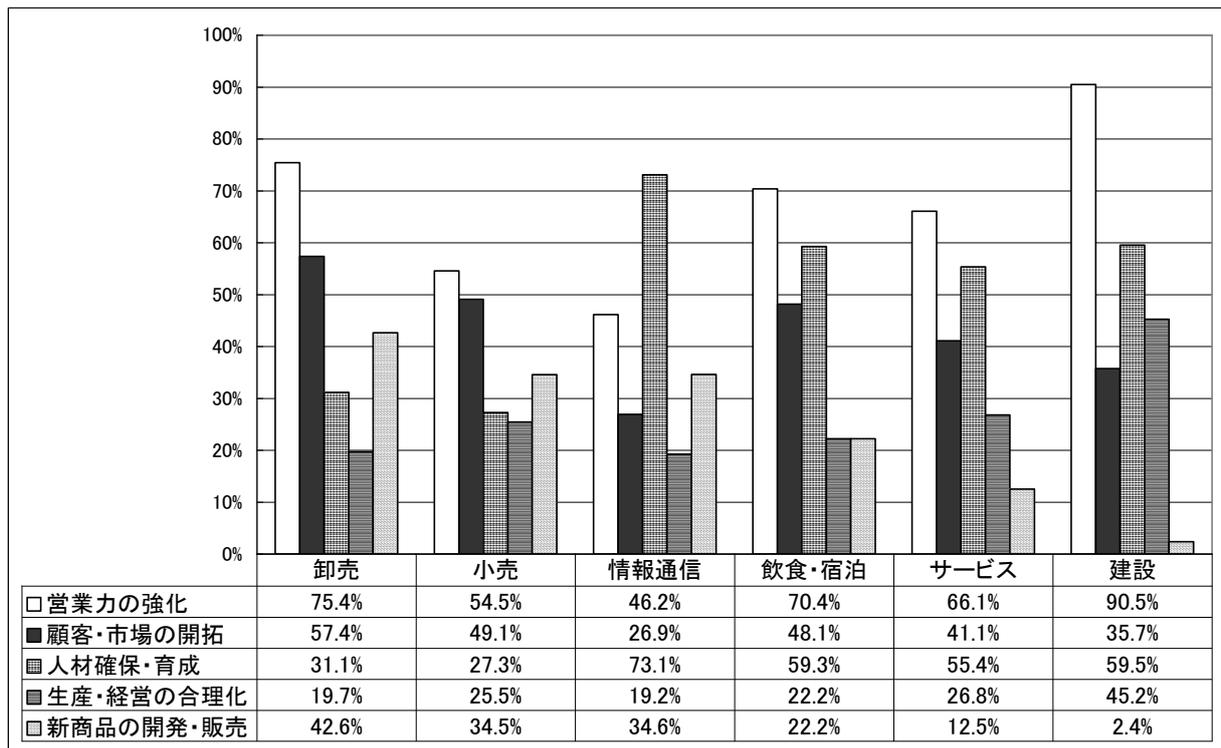


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	314 63.7%	171 34.7%	214 43.4%	57 11.6%	222 45.0%	169 34.3%	55 11.2%	85 17.2%	9 1.8%	493 100.0%	42
製造業	132 58.4%	100 44.2%	89 39.4%	35 15.5%	102 45.1%	101 44.7%	44 19.5%	40 17.7%	3 1.3%	226 100.0%	18
西陣	14 51.9%	9 33.3%	3 11.1%	7 25.9%	10 37.0%	18 66.7%	4 14.8%	5 18.5%	1 3.7%	27 100.0%	1
染色	16 61.5%	12 46.2%	7 26.9%	6 23.1%	13 50.0%	10 38.5%	1 3.8%	3 11.5%	1 3.8%	26 100.0%	4
印刷	17 73.9%	8 34.8%	8 34.8%	4 17.4%	16 69.6%	10 43.5%	1 4.3%	7 30.4%	0 0.0%	23 100.0%	4
窯業	11 57.9%	7 36.8%	6 31.6%	1 5.3%	9 47.4%	8 42.1%	2 10.5%	4 21.1%	0 0.0%	19 100.0%	1
化学	11 91.7%	2 16.7%	3 25.0%	3 25.0%	2 16.7%	7 58.3%	8 66.7%	2 16.7%	0 0.0%	12 100.0%	3
金属	8 42.1%	11 57.9%	13 68.4%	1 5.3%	10 52.6%	3 15.8%	6 31.6%	5 26.3%	0 0.0%	19 100.0%	0
機械	16 51.6%	14 45.2%	16 51.6%	4 12.9%	14 45.2%	10 32.3%	6 19.4%	2 6.5%	0 0.0%	31 100.0%	1
その他の製造	39 56.5%	37 53.6%	33 47.8%	9 13.0%	28 40.6%	35 50.7%	16 23.2%	12 17.4%	1 1.4%	69 100.0%	4
非製造業	182 68.2%	71 26.6%	125 46.8%	22 8.2%	120 44.9%	68 25.5%	11 4.1%	45 16.9%	6 2.2%	267 100.0%	24
卸売	46 75.4%	12 19.7%	19 31.1%	7 11.5%	35 57.4%	26 42.6%	2 3.3%	11 18.0%	1 1.6%	61 100.0%	2
小売	30 54.5%	14 25.5%	15 27.3%	5 9.1%	27 49.1%	19 34.5%	1 1.8%	8 14.5%	2 3.6%	55 100.0%	12
情報通信	12 46.2%	5 19.2%	19 73.1%	1 3.8%	7 26.9%	9 34.6%	5 19.2%	1 3.8%	0 0.0%	26 100.0%	1
飲食・宿泊	19 70.4%	6 22.2%	16 59.3%	1 3.7%	13 48.1%	6 22.2%	2 7.4%	4 14.8%	1 3.7%	27 100.0%	4
サービス	37 66.1%	15 26.8%	31 55.4%	4 7.1%	23 41.1%	7 12.5%	0 0.0%	11 19.6%	2 3.6%	56 100.0%	4
建設	38 90.5%	19 45.2%	25 59.5%	4 9.5%	15 35.7%	1 2.4%	1 2.4%	10 23.8%	0 0.0%	42 100.0%	1
観光関連	28 68.3%	12 29.3%	22 53.7%	6 14.6%	17 41.5%	18 43.9%	2 4.9%	6 14.6%	1 2.4%	41 100.0%	4

(3) 経営上の不安要素について

図 25. 経営上の不安要素・全体回答状況

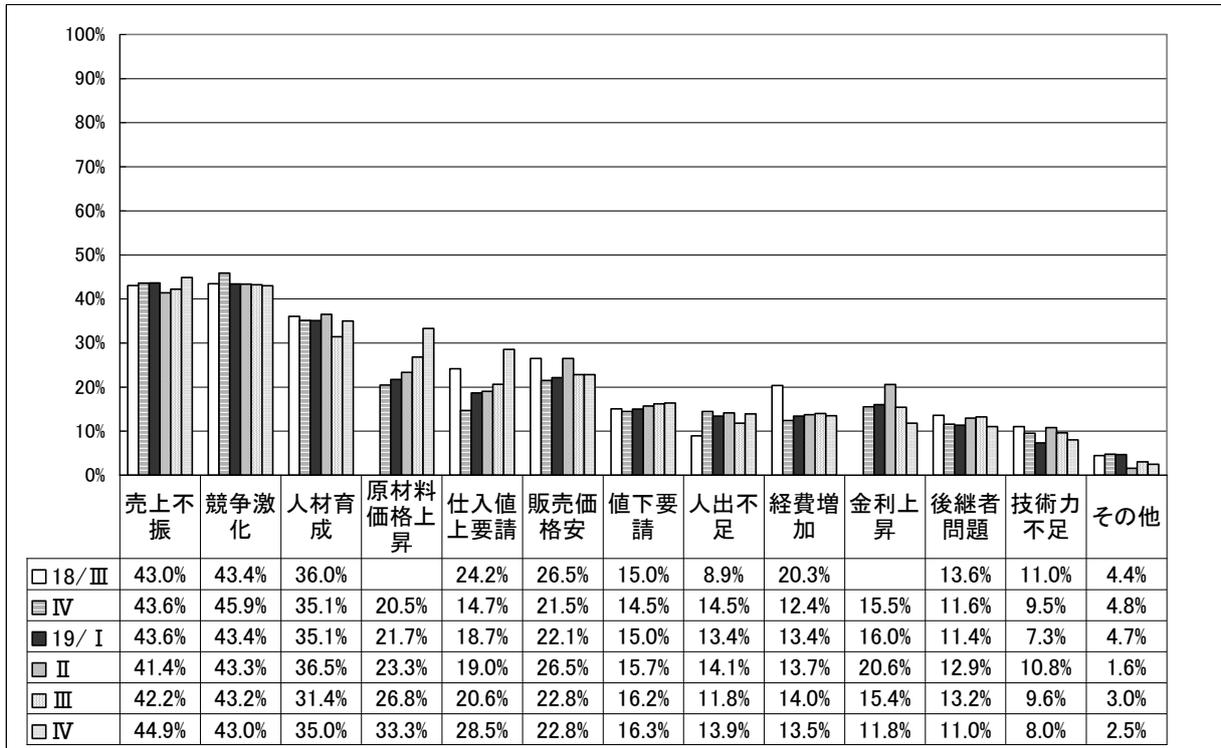


図 26. 経営上の不安要素・製造業主要回答

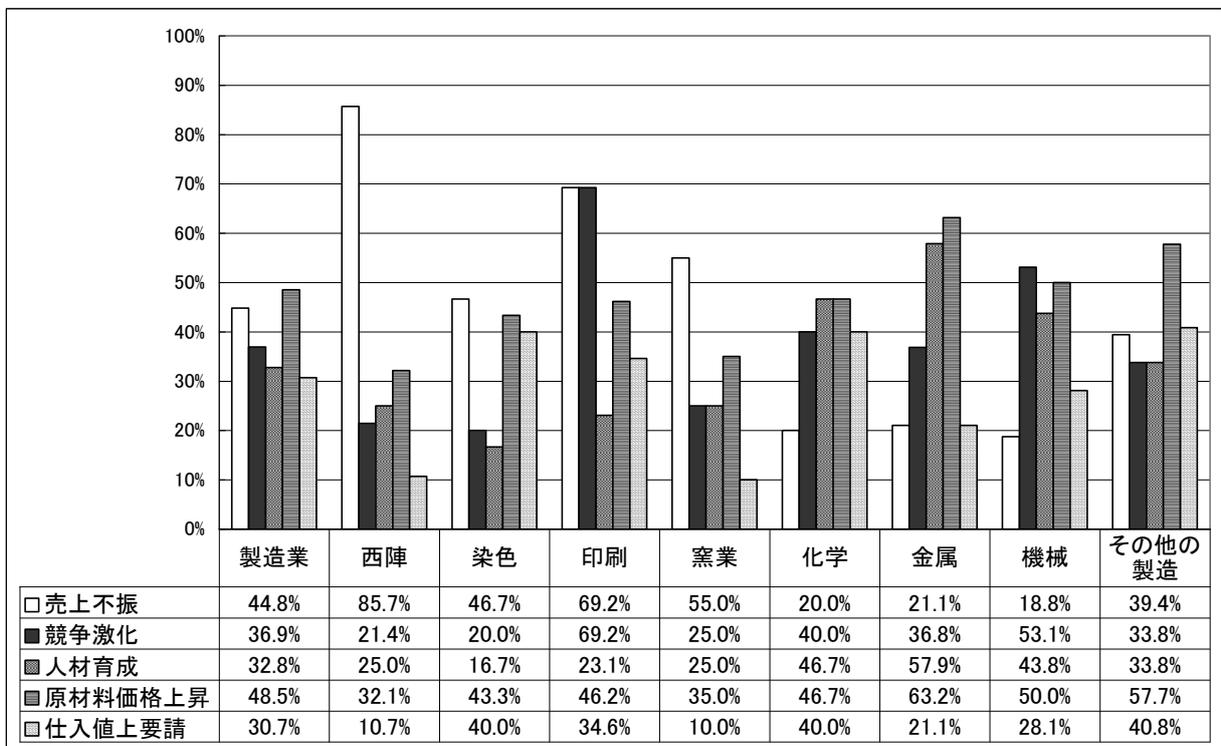


図 27. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

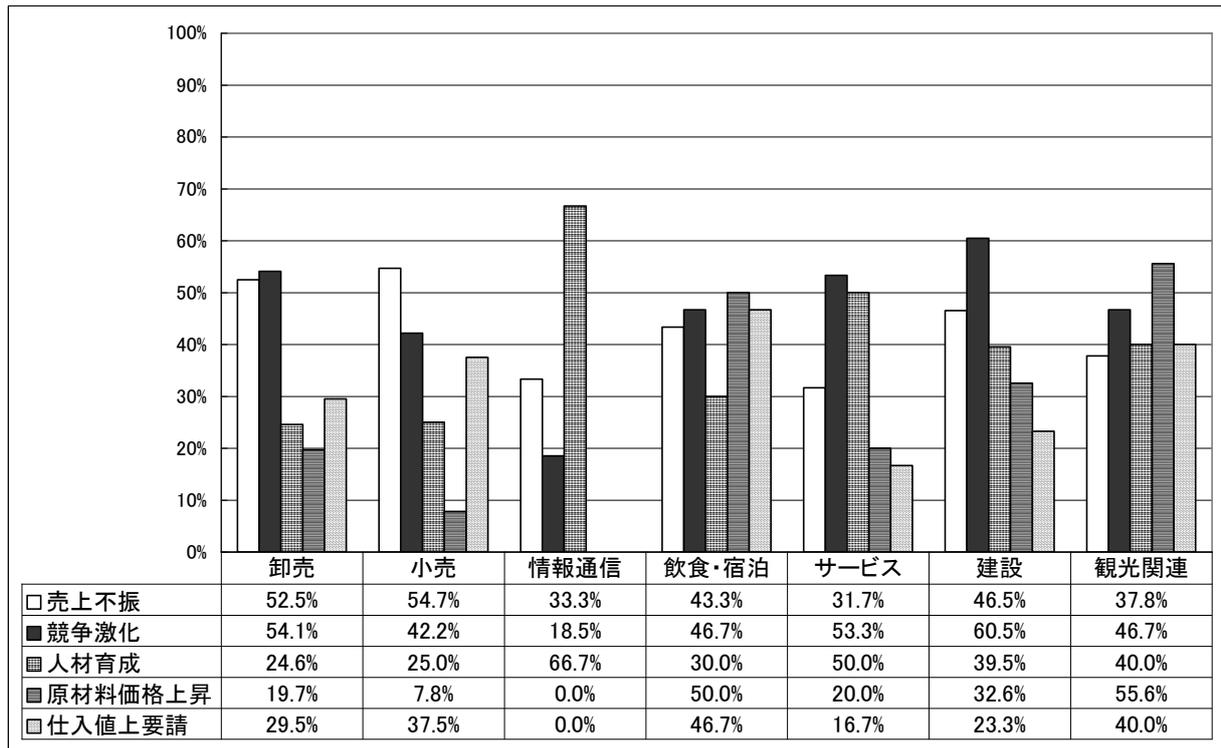


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上り要請	原材料価格上昇	金利上昇	販売価格安	技術力不足	後継者問題	人出不足	経費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	226 43.0%	236 44.9%	184 35.0%	86 16.3%	150 28.5%	175 33.3%	62 11.8%	120 22.8%	42 8.0%	58 11.0%	73 13.9%	71 13.5%	13 2.5%	526 100.0%	9
製造業	89 36.9%	108 44.8%	79 32.8%	45 18.7%	74 30.7%	117 48.5%	28 11.6%	60 24.9%	23 9.5%	29 12.0%	22 9.1%	26 10.8%	6 2.5%	241 100.0%	3
西陣	6 21.4%	24 85.7%	7 25.0%	2 7.1%	3 10.7%	9 32.1%	3 10.7%	16 57.1%	0 0.0%	3 10.7%	0 0.0%	3 3.6%	1 7.1%	28 100.0%	0
染色	6 20.0%	14 46.7%	5 16.7%	4 13.3%	12 40.0%	13 43.3%	5 16.7%	6 20.0%	2 6.7%	5 16.7%	1 3.3%	0 0.0%	0 3.3%	30 100.0%	0
印刷	18 69.2%	18 69.2%	6 23.1%	7 26.9%	9 34.6%	12 46.2%	3 11.5%	8 30.8%	2 7.7%	1 3.8%	1 3.8%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%	1
窯業	5 25.0%	11 55.0%	5 25.0%	1 5.0%	2 10.0%	7 35.0%	1 5.0%	6 30.0%	1 5.0%	3 15.0%	1 5.0%	3 15.0%	2 10.0%	20 100.0%	0
化学	6 40.0%	3 20.0%	7 46.7%	3 20.0%	6 40.0%	7 46.7%	1 6.7%	2 13.3%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	15 100.0%	0
金属	7 36.8%	4 21.1%	11 57.9%	4 21.1%	4 21.1%	12 63.2%	0 0.0%	4 21.1%	4 21.1%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%	0 0.0%	19 100.0%	0
機械	17 53.1%	6 18.8%	14 43.8%	12 37.5%	9 28.1%	16 50.0%	2 6.3%	4 12.5%	6 18.8%	4 12.5%	5 15.6%	4 12.5%	0 0.0%	32 100.0%	0
その他の製造	24 33.8%	28 39.4%	24 33.8%	12 16.9%	29 40.8%	41 57.7%	13 18.3%	14 19.7%	5 7.0%	8 11.3%	11 15.5%	15 21.1%	0 0.0%	71 100.0%	2
非製造業	137 48.1%	128 44.9%	105 36.8%	41 14.4%	76 26.7%	58 20.4%	34 11.9%	60 21.1%	19 6.7%	29 10.2%	51 17.9%	45 15.8%	7 2.5%	285 100.0%	6
卸売	33 54.1%	32 52.5%	15 24.0%	5 8.2%	18 29.5%	12 19.7%	9 14.8%	16 26.2%	2 3.3%	6 9.8%	3 4.9%	4 6.6%	1 1.6%	61 100.0%	2
小売	27 42.2%	35 54.7%	16 25.0%	7 10.9%	24 37.5%	5 7.8%	7 10.9%	18 28.1%	3 4.7%	8 12.5%	7 10.9%	11 17.2%	3 4.7%	64 100.0%	3
情報通信	5 18.5%	9 33.3%	18 66.7%	4 14.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 22.2%	3 11.1%	3 10.9%	6 22.2%	0 0.0%	27 100.0%	0
飲食・宿泊	14 46.7%	13 43.3%	9 30.0%	1 3.3%	14 46.7%	15 50.0%	4 13.3%	6 20.0%	0 0.0%	5 16.7%	5 33.3%	10 33.3%	0 3.3%	30 100.0%	1
サービス	32 53.3%	19 31.7%	30 50.0%	11 18.3%	10 16.7%	12 20.0%	6 10.0%	7 11.7%	5 8.3%	5 8.3%	16 26.7%	7 11.7%	1 1.7%	60 100.0%	0
建設	26 60.5%	20 46.5%	17 39.5%	13 30.2%	10 23.3%	14 32.6%	8 18.6%	13 30.2%	3 7.0%	3 4.7%	5 11.6%	7 16.3%	1 2.3%	43 100.0%	0
観光関連	21 46.7%	17 37.8%	18 40.0%	4 8.9%	18 40.0%	25 55.6%	6 13.3%	11 24.4%	2 4.4%	7 15.6%	13 28.9%	17 37.8%	1 2.2%	45 100.0%	0

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	13 (2.4)
明治	20 (3.7)
大正	15 (2.8)
昭和19年以前	29 (5.4)
20～39年	190 (35.5)
40～49年	98 (18.3)
昭和50年以降	80 (15.0)
平成	69 (12.9)
無回答	3 (0.6)
不明	18 (3.4)
合計	535 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	444 (83.0)
個人	20 (3.7)
無回答	71 (13.3)
合計	535 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	244 (45.6)	非製造業	291 (54.4)
西陣	28 (5.2)	卸売	63 (11.8)
染色	30 (5.6)	小売	67 (12.5)
印刷	27 (5.0)	情報通信	27 (5.0)
窯業	20 (3.7)	飲食・宿泊	31 (5.8)
化学	15 (2.8)	サービス	60 (11.2)
金属	19 (3.6)	建設	43 (8.0)
機械	32 (6.0)	不明	0 (0.0)
その他の製造	73 (13.6)	合計	535 (100.0)

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
～100万円	2 (0.5)	3001～5000	72 (16.2)
101～200	0 (0.0)	5001～1億円	40 (9.0)
201～500	34 (7.7)	1億円超	9 (2.0)
501～1000	165 (37.2)	無回答	0 (0.0)
1001～3000	122 (27.5)	合計	444 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0～4人	85 (15.9)	50～99人	80 (15.0)
5～9人	89 (16.6)	100人以上	36 (6.7)
10～19人	116 (21.7)	無回答	2 (0.4)
20～29人	62 (11.6)	合計	535 (100.0)
30～49人	65 (12.1)		

第85回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3333)

【締切日 平成19年12月7日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理いたしますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金		万円	電話	—
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業員数	人	
※業種	製造業： A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業： I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品・商品、サービス						
御記入者	部課：	役職：	氏名：			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧下さい。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期 間	平成19年10月～12月の実績 (前年の同期と比較して)			平成20年1月～3月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
貴社の業況		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
生産加工量・販売量		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
経常利益(税引前)		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
製品・加工単価、販売単価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
仕 入 単 価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
製品・商品在庫量		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
雇 用 人 員		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
資 金 繰 り		楽	普 通	苦	楽	普 通	苦
同業他社との競争		激 化	不 変	緩 和	激 化	不 変	緩 和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
	生産設備	過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
	設備投資	し た	し て い な い		す る	し な い	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 平成19年の企業経営実績と来年(平成20年)の見通しについてお尋ねします。

A. 平成19年の貴社の業績は前年(平成18年)と比較していかがでしたか。

下記から一つを選び、○印をお付けください。

- | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 非常に良かった | 2 良かった | 3 前年並み | 4 悪かった | 5 非常に悪かった |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|

B. 平成20年の貴社の業績見通しは今年(平成19年)と比較していかがですか。

下記から一つを選び、○印をお付けください。

- | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 非常に良くなる | 2 良くなる | 3 今年並み | 4 悪くなる | 5 非常に悪くなる |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|

C. 平成19年の貴社の業績に影響を与えた要因及び来年(平成20年)の業績に影響を与えると予想される要因について、該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ3つ以内)

平成19年実績	プラス要因			マイナス要因			平成20年予測	プラス要因			マイナス要因		

- | | | | | |
|---------|------------------|----------|-----------|----------|
| 1 営業努力 | 2 新商品・新技術の開発 | 3 新事業の展開 | 4 設備投資 | |
| 5 雇用情勢 | 6 国際情勢 | 7 国内景気 | 8 地元景気 | 9 他社との競争 |
| 10 為替相場 | 11 金融情勢 | 12 消費動向 | 13 物価動向 | 14 株価動向 |
| 15 地価動向 | 16 税制改革 | 17 公共投資 | 18 輸出入動向 | 19 価格競争 |
| 20 規制緩和 | 21 親企業のリストラ・海外進出 | 22 環境問題 | 23 その他() | |

D. 貴社では、今後どのような分野・部門の拡充や縮小をお考えですか。

下記から該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ2つ以内)

拡充・強化する部門			削除・縮小する部門		
-----------	--	--	-----------	--	--

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------|
| 1 事務部門(庶務・人事など) | 2 財務部門(経理・会計など) | 3 営業部門 |
| 4 企画・開発部門(新規事業企画・新市場開拓など) | 5 宣伝・広報部門 | |
| 6 情報・通信部門 | 7 技術部門 | 8 製造部門 |
| 9 特になし | | |
| 10 その他() | | |

E. 平成20年に向けて貴社の経営全般における独自の取組や工夫を御自由に御記入ください。

--

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ致します。)